

石川県漁海況情報

539号
2024年4月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

ズワイガニ漁のまとめ(期間:2023年11月～2024年3月)

- 2023年漁期の水揚重量は、ズワイガニ雄は過去5年平均並みで、ズワイガニ雌は過去5年平均を上回りました。
- 2023年漁期の単価は、ズワイガニ雄は過去5年平均並みで、ズワイガニ雌は過去5年平均を下回りました。
- 雌雄合わせた水揚金額は過去5年平均並みでした。

冬期のスルメイカ漁のまとめ(期間:2024年1月～3月)

- 冬期のスルメイカの水揚量は90トンであり、過去5年平均を下回りました。

寒ブリ漁およびフクラギ漁のまとめ

- 寒ブリの水揚量は1995年以降で最も多く、フクラギの水揚量は過去5年平均を上回りました。

日本海沿岸のスルメイカの漁況の見通し(予報期間:5月～7月)

- 石川県沿岸の小型イカ釣りによる水揚量は過去5年平均を下回る見込みです。

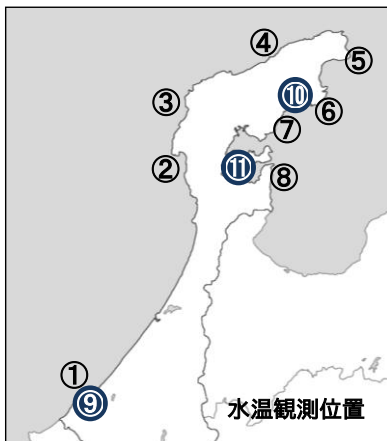
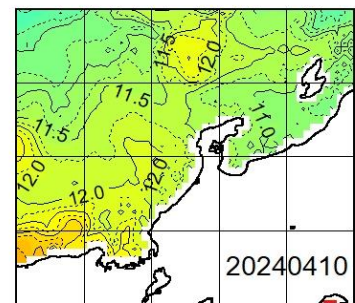
石川県周辺海域の水温(期間:4月6日～10日)

■ 沿岸の海面水温 4月10日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は10～12℃台で、過去5年平均との差は-1.0～±0.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は11.3～11.5℃で、3月下旬から0.8℃上昇しました。過去5年平均との差は-0.9～-0.1℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は12.7～14.0℃で、前年同時期との差は-0.7～-0.5℃、過去5年平均との差は-0.4～+0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 4/6～4/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	11.4	データなし	-0.9
②富来沿岸	11.3	-1.3	-0.9
③門前沿岸	休止中	データなし	データなし
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	11.4	-0.7	-0.2
⑥小浦沿岸	11.4	-0.7	-0.4
⑦鶴川沿岸	11.3	-0.8	-0.5
⑧岸端沿岸	11.5	-0.6	-0.1

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 4/6～4/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	12.7	-0.7	-0.4
⑩宇出津港	休止中	データなし	データなし
⑪石崎港	14.0	-0.5	+0.6

ズワイガニ漁のまとめ（期間:2023年11月～2024年3月）

■ 2023年漁期（昨年11月～今年3月）の底びき網漁船による県内主要港（橋立港・金沢港・富来港・輪島港・蛸島港・鵜飼港）におけるズワイガニの水揚げ状況は以下のとおりでした。

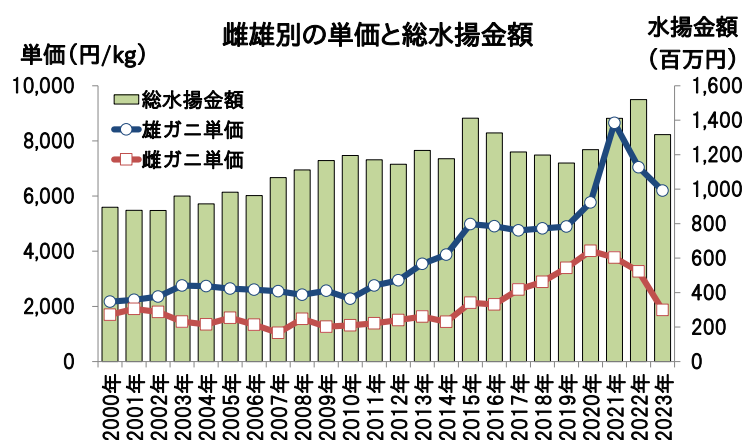
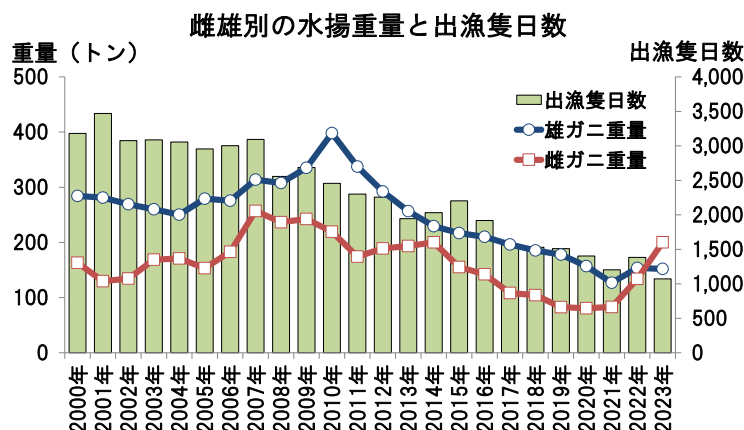
■ ズワイガニ雄（加能ガニ）の水揚げ量は152トンで、前年（154トン）の99%、過去5年平均（160トン）の95%でした。ズワイガニ雌（香箱ガニ）の水揚げ量は200トンで、前年（134トン）の149%、過去5年平均（97トン）の206%でした。

■ 出漁隻日あたりの水揚げ量は、ズワイガニ雄が142キログラムで、過去5年平均（113キログラム）の125%、ズワイガニ雌が275キログラムで、過去5年平均（126キログラム）の218%でした。

■ ズワイガニ雄のキログラム単価は6,197円で、前年（7,042円）を下回ったものの過去5年平均（6,236円）並みとなりました。ズワイガニ雌の単価は1,871円で、前年（3,269円）及び過去5年平均（3,468円）を下回りました。

■ 総水揚げ金額は13.2億円であり、前年（15.2億円）を下回り、過去5年平均（13.0億円）並みでした。

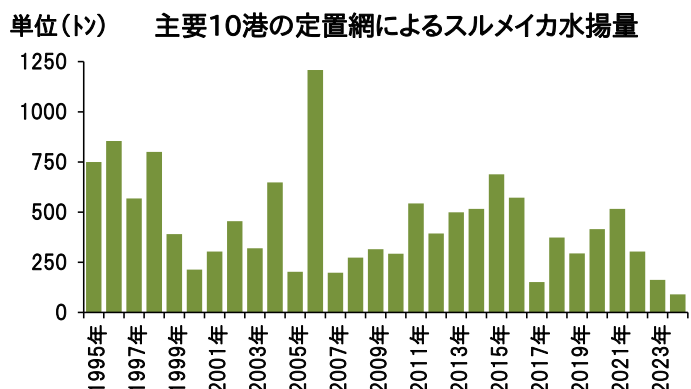
■ 本県の底びき網漁業者は持続的な水揚げに向け、ズワイガニ雌の漁期短縮やミズガニの自主禁漁など資源管理に積極的に取り組んでいます。



冬期のスルメイカ漁のまとめ（期間:2024年1月～3月）

■ 今期の定置網による水揚げ量は90トンで、前年（162トン）および過去5年平均（338トン）を下回りました。漁期を通じて水揚げが振るわず、1995年以降で最も少ない水揚げでした。

■ 漁海況情報535号では、今期の水揚げ量は前年を上回り、過去5年平均並みになると予想していましたが、予想を下回る水揚げ量でした。

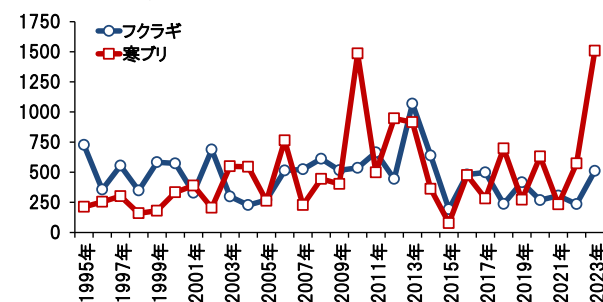


寒ブリ漁およびフクラギ漁のまとめ

■ 今期（2023年11月～2024年3月）の定置網による寒ブリの水揚げ量は1,508トンで、前年（573トン）および過去10年平均（451トン）を上回り、1995年以降で最も多くなりました。今期は12月初旬から豊漁が続き、2月初旬までまとまった水揚げがみられました。漁海況情報533号では、今期の水揚げ量は545トンで、過去10年平均を上回ると予想しましたが、予想をさらに上回る水揚げ量でした。好漁になった要因として、日本海北部沿岸の水温が高く、寒ブリが能登半島沿岸に来遊しやすい海況であったことが考えられます。

■ 今期（2023年10月～2024年3月）の定置網によるフクラギの水揚げ量は511トンで、前年（236トン）および過去5年平均（292トン）を上回りました。今期の水揚げ量は、漁海況情報531号では10～11月は129トン、同534号では12～3月は88トン、合計217トンと予想しましたが、それを上回る水揚げ量でした。

単位(トン) 主要10港の定置網によるフクラギ・ブリ水揚げ量

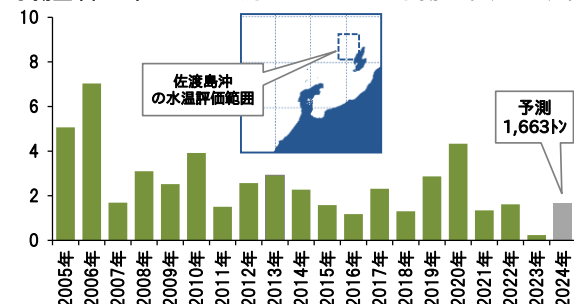


石川県沿岸のスルメイカ漁況の見通し(予報期間:5月～7月)

■ 石川県沿岸の5～7月の小型イカ釣りによるスルメイカの水揚げ量は海にいるイカの量と水温の影響を受けて増減していると考えられます。5月中旬の50m深水温が佐渡島沖で低いほど、水揚げが多くなる傾向がみられます。これは、春以降の水温上昇とともに能登半島周辺まで北上したスルメイカが佐渡島沖の冷水に進路を阻まれて滞留することで、本県沿岸に漁場が長期間形成されるためと考えられます。

■ 海況数値モデルによると、今年5月中旬の佐渡島沖の50m深水温は過去5年平均より低くなると予測されています。また、水産研究・教育機構が昨年実施した孵化幼生の分布量調査によると、今年漁獲対象となるスルメイカの発生量は過去5年平均を下回ったとされています。発生量および水温と水揚げの関係式からは、今期の小型イカ釣りによる水揚げ量は2022年並みになると予想されました。しかしながら、今期は震災の影響で石川県沿岸で操業する小型イカ釣漁船の隻数が減少すると見込まれており、実際の水揚げ量はこの予想を下回ることが見込まれます。

水揚げ量(千トン) 小型イカ釣りのスルメイカ水揚げ量(5月～7月)



石川県主要港の3月の水揚げ状況

- **定置網** マイワシ・サバ・フクラギ・コゾクラは前年を上回り、ブリ・スルメイカは前年を下回りました。
- **まき網** サバ主体の水揚げでした。
- **底びき網・ごち網** アカガレイ・ニギス・アマエビは前年を下回りました。
- **刺網・釣り・その他** フグ類は前年を下回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

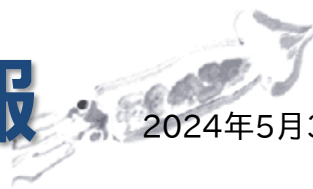
漁業種類	魚種	3月水揚量			1月-3月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	まいわし	5651.7	3847.8	3143.4	8949.6	8203.2	4679.6
	さば	289.5	206.3	217.6	500.5	949.1	534.3
	ぶり	128.1	184.5	84.4	795.1	303.2	258.0
	するめいか	34.1	92.7	108.0	89.8	162.2	338.4
	ふくらぎ・こぞくら	27.3	1.6	1.8	294.9	114.3	67.7
	しいら	12.6	0.0	0.0	13.4	3.2	2.4
	かたくちいわし	11.2	20.3	108.5	70.9	116.8	1002.4
	かわはぎ(ウマツラ)	10.6	28.6	14.1	28.7	65.6	98.4
	まあじ	9.1	18.0	32.4	22.2	61.0	92.9
	そうだがつお	9.0	0.0	0.0	13.0	31.5	41.9
	さわら・さごし	8.9	10.7	4.9	32.6	36.3	35.7
	めじ(クマガロ)	7.7	30.9	14.5	15.6	63.0	48.2
	その他	26.1	42.5	74.6	86.5	144.5	288.2
	合 計	6225.9	4483.8	3804.3	10912.7	10254.0	7488.1
まき網	さば	245.9	146.5	321.9	298.3	213.4	525.8
	まいわし	36.8	517.5	103.5	60.0	544.0	109.7
	ふぐ類	4.3	0.0	0.0	11.2	1.2	0.5
	その他	0.9	24.8	164.7	1.0	183.4	354.4
	合 計	287.9	688.8	590.2	370.5	941.9	990.5
底びき網 ごち網	あかがれい	78.4	164.4	98.0	222.3	314.9	261.5
	にぎす	62.9	87.3	78.0	114.0	176.8	160.6
	あまえび	13.7	49.6	41.8	83.5	159.1	147.2
	ずわいがに雄(加能ガニ)	9.3	16.5	12.8	43.0	59.5	52.5
	そうはち	7.9	27.4	17.2	15.4	53.2	38.5
	なまこ	7.1	20.9	6.9	8.3	21.2	7.4
	ふぐ類	5.5	57.0	51.7	7.1	67.7	73.5
	みずうお(ノダノガ)	5.4	12.0	10.2	13.1	20.8	22.2
	はたはた	4.4	9.6	30.2	8.2	11.6	44.4
	がすえび(トゲザコヒト 他)	3.9	11.6	8.8	19.7	31.9	30.6
	その他	29.9	147.7	139.1	69.9	267.6	271.9
	合 計	228.4	603.9	494.6	604.6	1184.3	1110.4
刺網・釣 小型いか釣 その他	なまこ	7.0	11.1	11.2	11.7	29.2	30.8
	まだら	6.6	4.1	5.1	21.5	56.4	84.5
	わかめ	4.5	3.4	3.6	4.6	4.5	5.0
	ふぐ類	4.3	136.1	51.1	5.8	172.8	67.2
	あまえび	2.7	2.6	9.3	5.1	11.3	31.2
	さわら・さごし	2.0	0.9	1.3	2.2	2.2	4.1
	ほうぼう	1.5	1.7	1.5	1.7	1.8	1.8
	ばいがい	1.2	1.5	2.5	2.0	3.6	4.6
	まだこ	1.2	3.5	3.2	2.2	12.7	11.5
	ひらめ	1.1	2.1	1.6	1.1	2.3	2.1
	あかがれい	1.1	1.2	1.5	4.1	5.6	6.0
	さざえ	0.8	5.5	2.7	1.5	8.6	5.5
	その他	10.9	116.8	145.7	18.5	214.0	308.1
	合 計	44.9	290.5	240.5	82.0	525.0	562.3
全漁業種類	総 計	6787.2	6067.0	5129.5	11969.8	12905.2	10151.4

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鵜飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年3月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

※ベニズワイガニは一部未集計のため除外した

石川県漁海況情報



540号

2024年5月31日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～15日）

- 水揚量は前年および過去5年平均を下回っています。
- 入港1隻当たりの水揚量は前年および過去5年平均を下回っています。

石川県主要港の水揚状況（期間:4月1日～30日）

- 定置網ではマイワシが好調でした。

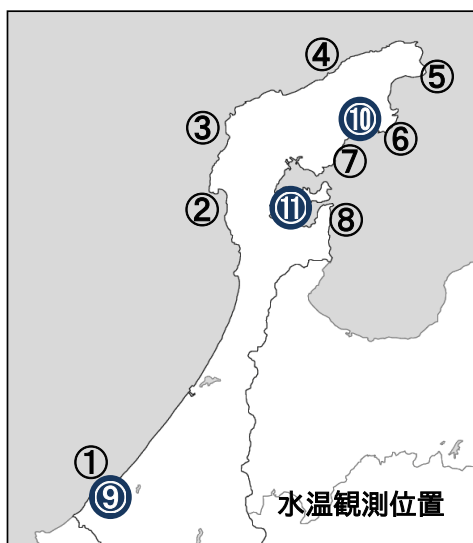
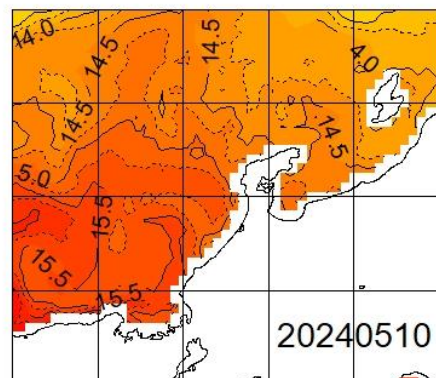
石川県周辺海域の水温（期間:5月6日～10日）

■ 沿岸の海面水温 5月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は14～15℃台で、過去5年平均との差は-0.5～0.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は13.7～16.0℃で、前年同時期との差は-0.9～+0.2℃、過去5年平均との差は-0.3～+0.9℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は14.9～17.0℃で、前年同時期との差は-0.6～-0.3℃、過去5年平均との差は-0.3～+0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 5/6～5/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	16.0	データなし	+0.9
②富来沿岸	15.6	+0.2	+0.9
③門前沿岸	15.6	データなし	データなし
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	14.2	-0.3	+0.2
⑥小浦沿岸	13.9	-0.8	-0.3
⑦鶴川沿岸	14.0	-0.5	+0.1
⑧岸端沿岸	13.7	-0.9	-0.3

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 5/6～5/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	16.0	-0.5	-0.3
⑩宇出津港	14.9	-0.3	+0.6
⑪石崎港	17.0	-0.6	-0.3

小型いか釣りのスルメイカ水揚状況(期間:5月1日～15日)

■ 今年5月1日から5月15日の小型いか釣りによるスルメイカの水揚量は0.4トンであり、前年(2.5トン)および過去5年平均(54.6トン)を下回っています。

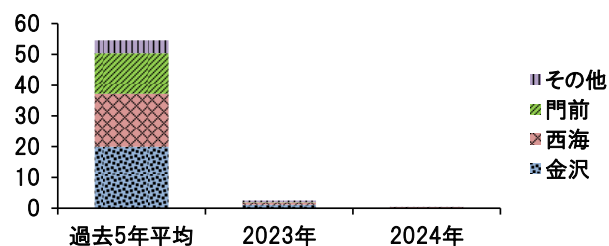
■ 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が57%で、魚体サイズは前年並み(59%)で過去5年平均(26%)より大きめです。

■ 5月1日から15日の延べ入港隻数を集計したところ、今年の入港隻数は6隻で、前年(46隻)および過去5年平均(252隻)を下回っています。同期間の入

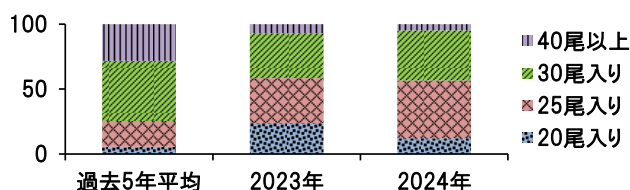
港1隻当たりの水揚量は11kgで、前年(54kg)および過去5年平均(178kg)を下回っており、県沿岸へのスルメイカの来遊量は前年および過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 能登半島地震で能登の漁港が大きな被害を受けており、県外小型いか釣り漁船の入港できる港が金沢港だけになったため、操業隻数が少なくなっています。

単位(トン) 小型いか釣りのスルメイカ水揚量



単位(%) スルメイカ銘柄割合



石川県主要港の4月の水揚状況

■ 定置網 マイワシ・スルメイカ・フクラギ・コゾクラは前年を上回り、サバは前年並み、サワラ・サゴシ・カタクチイワシ・フグ類は前年を下回りました。

■ まき網 サバは前年を上回り、マイワシは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 ニギス・アカガレイ・アマエビ・ハタハタは前年を上回りました。

■ 刺網・釣り・その他 サザエ・ナマコは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。

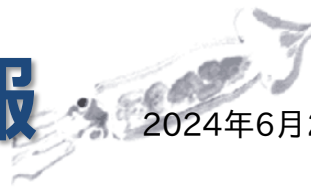
■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	4月水揚量			1月-4月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	まいわし	984.1	750.5	2986.7	9933.7	8953.7	7666.3
	するめいか	105.4	47.6	53.2	195.2	209.8	391.6
	ふくらぎ・こぞくら	67.0	0.9	1.6	361.9	115.2	69.3
	さわら・さごし	49.3	78.4	60.4	81.9	114.7	96.1
	さば	43.7	37.0	43.6	544.2	986.1	577.9
	うるめいわし	34.5	10.6	5.0	47.0	16.4	46.6
	かたくちいわし	29.3	157.1	165.2	100.2	273.9	1167.6
	ふぐ類	19.2	69.8	41.5	24.0	77.5	55.2
	まあじ	19.0	37.4	30.2	41.2	98.5	123.1
	まだい	18.5	37.6	27.0	23.6	46.9	39.2
	かわはぎ(ウマヅラ)	14.3	32.7	18.9	43.1	98.4	117.3
	ぶり	12.1	406.9	136.8	807.3	710.0	394.8
	その他	67.7	115.7	83.7	173.8	335.1	397.2
	合 計	1464.2	1782.3	3653.9	12376.9	12036.3	11142.0
まき網	さば	385.1	68.2	144.8	683.4	281.6	670.6
	まいわし	17.3	82.1	17.8	77.2	626.1	127.5
	ふぐ類	1.3	0.1	0.1	12.5	1.3	0.6
	その他	0.0	13.6	13.4	1.0	196.9	367.9
	合 計	403.6	163.9	176.1	774.1	1105.8	1166.6
底びき網 ごち網	にぎす	97.5	49.8	82.9	211.5	226.6	243.5
	あかがれい	97.5	51.4	51.8	319.8	366.3	313.3
	あまえび	56.8	43.3	64.8	140.4	202.4	212.0
	ふぐ類	29.6	26.5	75.4	36.7	94.1	148.9
	まだい	18.7	3.9	5.7	22.5	15.5	16.1
	そうはち	18.3	12.7	12.8	33.8	65.9	51.3
	はたはた	17.3	4.7	37.1	25.5	16.2	81.6
	がすえび(トゲザコヒ他)	14.1	11.0	11.4	33.9	42.9	42.0
	なまこ	14.1	2.8	3.1	22.4	24.0	10.4
	ばいがい	6.6	2.9	4.2	19.7	20.9	18.1
	その他	65.7	117.9	120.4	174.7	436.3	442.9
	合 計	436.2	326.7	469.7	1040.8	1511.1	1580.2
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	129.5	125.0	86.7	342.6	405.4	318.0
	ふぐ類	15.3	42.9	35.4	21.1	215.7	102.6
	さざえ	7.2	4.8	4.2	8.7	13.4	9.6
	なまこ	6.6	4.7	8.0	18.3	33.9	38.9
	わかめ	5.8	2.6	6.0	10.4	7.1	11.0
	ばいがい	2.8	3.7	3.5	4.8	7.3	8.1
	ほうぼう	2.7	0.5	2.0	4.4	2.4	3.8
	ひらめ	2.1	1.0	2.5	3.2	3.3	4.6
	やなぎばちめ(ウスマバル)	2.0	22.6	31.1	3.0	39.9	50.8
	あまえび	1.5	1.2	4.1	6.6	12.5	35.3
	まだこ	1.4	4.2	4.1	3.6	16.9	15.6
	がんど	1.4	3.3	4.8	1.4	46.2	65.7
	その他	30.3	82.1	111.1	75.5	300.0	433.2
	合 計	208.5	298.6	303.5	503.6	1104.0	1097.2
全漁業種類	総 計	2512.5	2571.5	4603.2	14695.5	15757.3	14986.0

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年4月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



541号

2024年6月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:5月20日～25日）

- 今年5月のスルメイカの来遊量は前年および過去5年平均を下回っています。
- 魚体サイズは前年および過去5年平均に比べて大きめです。

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間:5月1日～6月20日）

- 水揚げ量は前年および過去5年平均を下回っています。
- 入港1隻当たりの水揚げ量は前年同様に低調であり、過去5年平均を下回っています。

石川県主要港の水揚げ状況（期間:5月1日～31日）

- 定置網ではサバ・フクラギ・コゾクラが好調でした。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:5月20日～25日）

■ 調査船白山丸は5月20～25日に能登半島沿岸から日本海沖合（大和堆南部）でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.0～1.4尾でした。今回調査の平均CPUEは0.3尾であり、前年同時期平均（0.5尾）および過去5年同時期平均（10.0尾）を下回りました。定点調査ではないため厳密には比較できませんが、今年5月調査時点のスルメイカの来遊量は前年および過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は19.2cmであり、魚体サイズは前年（18.3cm）および過去5年平均（17.8cm）より大きめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
5月20日	N37-40.6, E136-10.7	4	0.0	14～17cm(17cm)	16.4℃	15.57℃
5月21日	N37-48.8, E133-45.5	37	0.3	16～23cm(19cm)	16.8℃	11.82℃
5月22日	N38-06.4, E132-41.5	16	0.1	15～23cm(19cm)	16.2℃	10.65℃
5月23日	N38-34.8, E133-41.6	162	1.4	15～23cm(18cm)	16.9℃	11.44℃
5月24日	N38-33.6, E134-52.5	1	0.0	18cm	16.1℃	11.25℃
5月25日	N38-41.6, E135-58.7	2	0.0	16～19cm	15.9℃	11.11℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間:5月1日～6月20日）

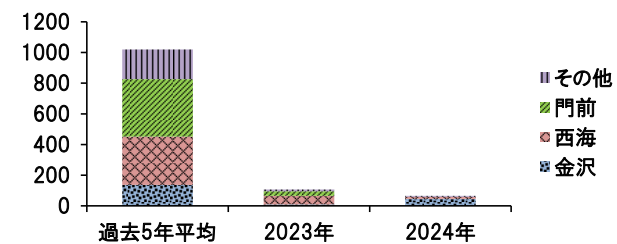
■ 今年5月1日から6月20日の小型いか釣りによるスルメイカの水揚げ量は66トンであり、前年（107トン）および過去5年平均（1,020トン）を下回っています。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が56%で、魚体サイズは前年並みで、過去5年平均より大きめです。

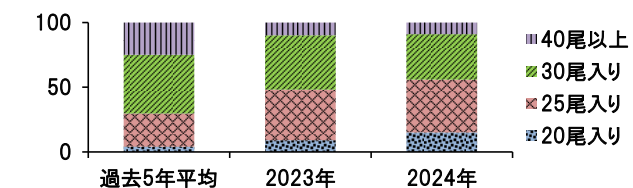
■ 5月1日から6月20日の延べ入港隻数を集計したところ、今年の入港隻数は334隻で、前年（709隻）および過去5年平均（2,240隻）を下回っています。同時期の入港1隻当たりの水揚げ量は193kgで、前年（151kg）と同様に低調で、過去5年平均（395kg）を下回っており、県沿岸へのスルメイカの来遊量は前年と同様に少なく、過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 能登半島地震で能登の漁港が大きな被害を受けており、県外小型いか釣り漁船の入港できる港が金沢港だけになったため、操業隻数が少なくなっています。

単位(トン) 小型いか釣りのスルメイカ水揚げ量



単位(%) スルメイカ銘柄割合



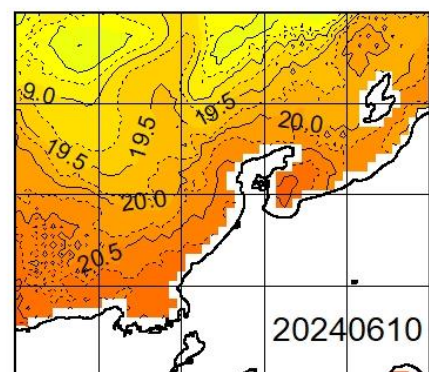
石川県周辺海域の水温（期間:6月6日～10日）

■ 沿岸の海面水温 6月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は19～21℃台で、過去5年平均との差は-0.5～+0.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は18.0～19.0℃で、前年同時期との差は-2.0～-0.4℃、過去5年平均との差は-1.6～-0.2℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は20.2～20.7℃で、前年同時期との差は-0.3～+1.6℃、過去5年平均との差は-0.4～+1.2℃でした。

石川県周辺の海面水温



石川県主要港の水揚げ状況（期間:5月1日～31日）

■ 定置網 サバ・フクラギ・コゾクラは前年を上回り、ブリ・マアジは前年を下回りました。

■ まき網 マイワシ・サバは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 ハタハタは前年を上回り、ニギス・アマエビは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年並みで、スルメイカは前年を下回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	5月水揚量			1月-5月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	さば	311.8	135.0	80.0	855.9	1121.2	657.9
	ふくらぎ・こぞくら	300.6	150.3	226.8	662.6	265.5	296.2
	ぶり	198.7	269.1	196.1	1006.0	979.1	590.9
	さわら・さごし	109.3	44.6	73.8	191.2	159.3	169.9
	まあじ	101.8	212.4	133.7	143.0	310.8	256.8
	ふぐ類	95.5	123.2	102.5	119.5	200.7	157.6
	まだい	26.2	41.0	47.0	49.8	88.0	86.1
	かたくちいわし	25.6	1.6	34.7	125.7	275.5	1202.3
	がんど	25.4	163.9	145.8	36.4	190.2	169.3
	まいわし	24.2	254.7	1189.3	9957.9	9208.4	8855.6
	するめいか	17.3	7.1	31.1	212.5	216.9	422.7
	ひらまさ	9.1	12.3	14.8	18.7	21.9	24.6
	その他	59.4	189.8	134.3	302.5	603.7	662.1
	合 計	1304.8	1605.0	2409.9	13681.7	13641.3	13551.9
まき網	まいわし	68.0	221.6	323.4	145.2	847.7	450.9
	さば	12.6	870.5	328.9	696.0	1152.1	999.5
	うるめいわし	7.9	61.5	40.4	7.9	61.9	41.8
	その他	0.6	48.3	46.0	14.1	246.1	413.1
	合 計	89.1	1201.9	738.7	863.2	2307.8	1905.3
底びき網 ごち網	にぎす	98.9	131.5	110.2	310.4	358.1	353.7
	あまえび	63.3	82.5	105.3	203.7	284.9	317.3
	はたはた	32.4	11.8	47.1	58.0	28.0	128.7
	あかがれい	28.5	44.8	54.2	348.3	411.1	367.5
	がすえび(トケザリヒ 他)	11.6	18.8	14.9	45.5	61.7	56.9
	みずうお(ノダノケ)	4.8	3.7	3.9	21.8	28.5	30.0
	そうはち	4.8	11.3	12.4	38.5	77.2	63.7
	かわはぎ(ウマツウ)	4.3	2.9	5.1	11.4	11.6	21.0
	ばいがい	3.5	5.2	4.8	23.2	26.1	22.9
	ふぐ類	3.4	7.0	40.7	40.2	101.1	189.6
	その他	36.2	182.1	167.1	231.8	624.3	594.5
	合 計	291.9	501.6	565.7	1332.7	2012.7	2145.9
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	114.1	117.9	76.4	456.7	523.3	394.5
	さざえ	11.7	13.2	11.4	20.4	26.6	21.1
	するめいか	8.9	13.9	171.8	10.0	22.8	195.8
	ふぐ類	6.4	16.7	15.1	27.4	232.4	117.7
	まだこ	3.7	7.8	7.4	7.3	24.8	23.0
	ばいがい	2.3	2.7	2.2	7.2	10.0	10.2
	めっきだい(キタノイ)	2.2	2.7	4.1	3.8	5.4	6.8
	ふくらぎ・こぞくら	1.6	1.7	1.7	2.7	4.0	64.8
	まあじ	1.2	2.3	2.2	2.8	14.6	11.5
	あまだい	0.9	2.8	2.8	1.3	4.5	4.2
	やなぎばちめ(ウスマバル)	0.9	30.7	25.4	3.9	70.6	76.1
	さめ類	0.7	0.0	0.0	0.7	0.1	0.2
	その他	32.3	133.6	133.0	146.2	510.9	624.7
	合 計	186.8	346.0	453.4	690.5	1450.0	1550.6
全漁業種類	総 計	1872.6	3654.5	4167.7	16568.1	19411.8	19153.7

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年5月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報

542号
2024年8月1日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

- 日本海全体の来遊量は前年および過去5年平均を下回る見込みです。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月12日～18日）

- 能登半島沖から日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回りました。

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間:5月1日～7月20日）

- 今年の水揚げ量は前年および過去5年平均を下回りました。

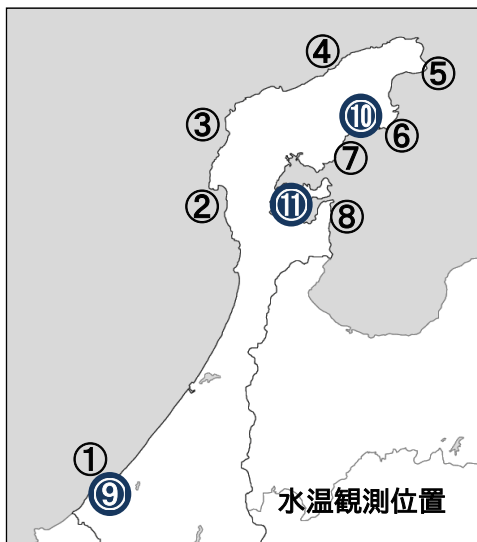
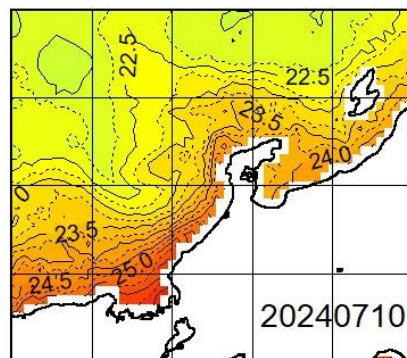
石川県周辺海域の水温（期間:7月6日～7月10日）

■ 沿岸の海面水温 7月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は23～24℃台で、過去5年平均との差は-1.0～±0.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は23.5～24.9℃で、前年同時期との差は±0.0～+0.8、過去5年平均との差は+0.6～+1.4℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は23.4～26.0℃で、前年同時期との差は-1.8～+1.6℃、過去5年平均との差は-1.9～+1.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 7/6～7/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	24.9	データなし	+1.4
②富来沿岸	24.8	+0.8	+1.0
③門前沿岸	24.4	+0.5	+1.2
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	23.8	+0.6	+0.8
⑥小浦沿岸	23.5	+0.0	+0.6
⑦鶴川沿岸	23.5	-0.0	+0.6
⑧岸端沿岸	23.7	+0.2	+0.6

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 7/6～7/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	26.0	+1.6	+1.6
⑩宇出津港	23.4	+0.1	-0.0
⑪石崎港	23.6	-1.8	-1.9

日本海スルメイカ長期予報（予報期間:8月～12月）

■ 水産研究・教育機構、並びに本県を含む北海道から鳥取県の7道県の調査船が6月中旬から7月上旬に日本海の48定点でイカ釣り一斉調査を行い、スルメイカの分布や魚体サイズ（外套長）を調べました。水産研究・教育機構が発表した来遊量の見込みの概要は以下のとおりです。

■ **来遊状況** 全調査点の釣機1台1時間当たりの漁獲尾数（CPUE）の平均値が来遊量の指標になります。今年の平均CPUEは0.38尾であり、前年（0.49尾）および過去5年平均（5.95尾）を下回り、過去最低となりました。したがって、今年の日本海 come 来遊量は前年および過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ **分布状況と魚体サイズ** 調査海域の全域でCPUEは低く、スルメイカが高密度に分布する海域はありませんでした。全域で外套長18cm以下の個体が多く、19cm以上の個体は主に能登半島以西の海域で見られました。

■ **太平洋側の状況** 10月以降の日本海の漁況に影響する太平洋側のスルメイカの分布状況は前年並み～前年を下回る模様です。

■ **来遊量の見込み** 以上の結果から、8～12月の日本海全体の来遊量（漁獲量）は前年および過去5年平均を下回ると予想されます。海域別の予想は以下のとおりです。

道北・道央： 前年・過去5年平均を下回る。

道南・津軽： 前年・過去5年平均を下回る。

本州北部日本海： 前年・過去5年平均を下回る。

西部日本海： 前年・過去5年平均を下回る。

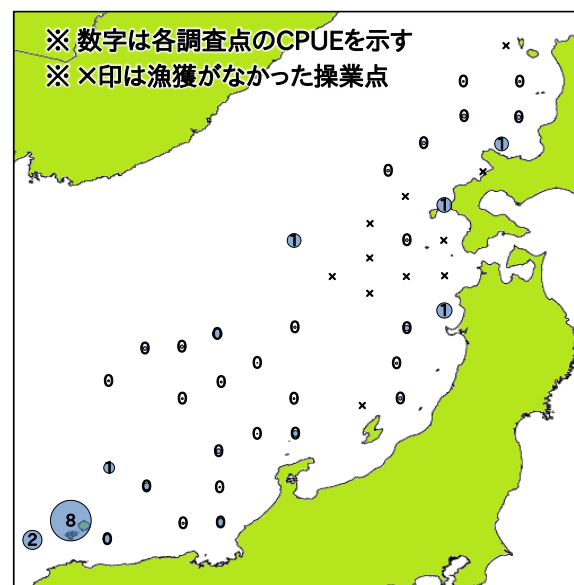
沖合域： 前年・過去5年平均を下回る。

本予報の詳細については下記URLの資料をご覧ください。

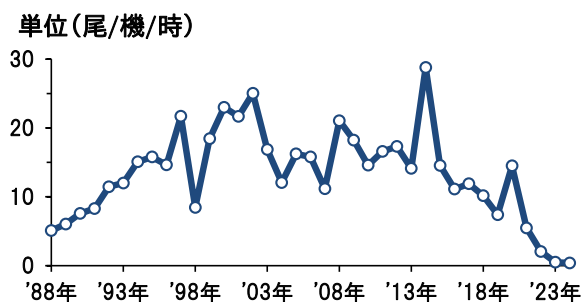
日本海スルメイカ長期漁況予報：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2024/20240731_srm-n/

太平洋スルメイカ長期漁況予報：https://www.fra.affrc.go.jp/pressrelease/pr2024/20240731_srm-t/

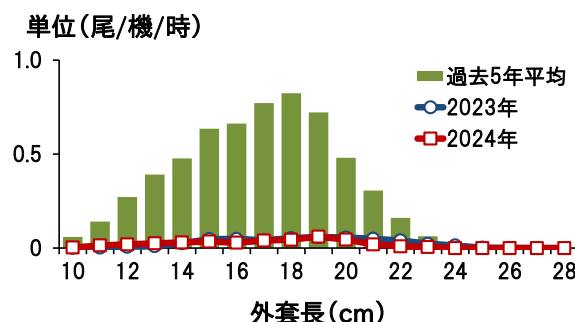
今年の漁場一斉調査時のCPUE分布



平均CPUEの経年変化



外套長別の平均CPUE



調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:6月12日～18日）

■ スルメイカの資源状況を調べるため、6月中旬～7月中旬に日本海側道県研究機関と水産研究・教育機構の調査船が共同でスルメイカ漁場一斉調査を行いました。

■ 石川県水産総合センターの調査船白山丸は6月12～18日に能登半島沖から日本海中央部の定点でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.01～0.47尾でした。全調査点の平均CPUEは0.11尾であり、前年（0.43尾）および過去5年平均（1.31尾）を下回りました。このことから、調査時点の能登半島沖から日本海中央部のスルメイカ分布量は低水準であったと考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は15.5cmで、魚体は前年（19.0cm）および過去5年平均（16.5cm）よりも小さめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
6月12日	37-59.8N, 136-20.1E	1	0.01	20cm	20.9℃	15.6℃
6月13日	38-39.8N, 135-00.2E	3	0.04	16～20cm	20.6℃	11.3℃
6月14日	38-59.9N, 133-41.4E	3	0.03	10～19cm	20.4℃	9.2℃
6月15日	39-36.8N, 134-20.3E	5	0.04	17～18cm(18cm)	20.7℃	11.9℃
6月16日	39-38.9N, 134-59.7E	8	0.14	9～18cm(18cm)	20.7℃	13.0℃
6月17日	39-53.4N, 135-37.5E	46	0.47	12～20cm(14cm)	19.4℃	3.8℃
6月18日	38-58.7N, 135-41.7E	4	0.03	14～17cm(14cm)	21.4℃	15.5℃

CPUE:釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体:漁獲尾数の多かったイカの外套長

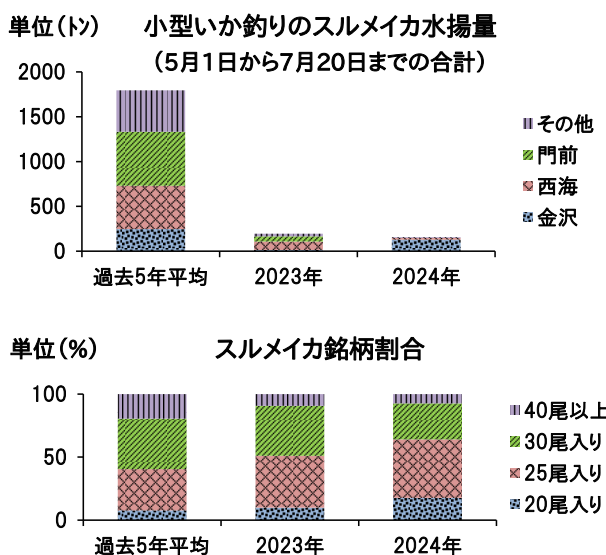
小型いか釣りのスルメイカ水揚状況（期間:5月1日～7月20日）

■ 今年5月1日から7月20日の小型いか釣りによるスルメイカの水揚量は157トンであり、前年（196トン）および過去5年平均（1,795トン）を下回っています。

■ 銘柄（1箱当たりの入り尾数）別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が64%で、魚体サイズは前年および過去5年平均より大きめです。

■ 5月1日から7月20日の延べ入港隻数を集計したところ、今年の入港隻数は670隻で、前年（1,320隻）および過去5年平均（3,715隻）を下回っています。同時期の入港1隻当たりの水揚量は232kgで、前年（149kg）と同様に低調で、過去5年平均（422kg）を下回っており、県沿岸へのスルメイカの来遊量は前年と同様に少なく、過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 能登半島地震で能登の漁港が大きな被害を受けており、県外小型いか釣り漁船の入港できる港が金沢港だけになったため、操業隻数が少なくなっています。



石川県主要港の水揚げ状況（期間:6月1日～30日）

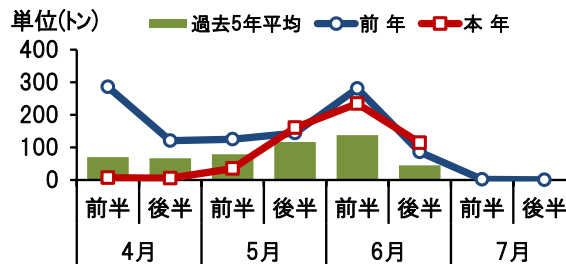
■ **定置網** サバ・フクラギ・コゾクラは前年を上回り、ブリは前年並みで、マアジは前年を下回りました。ブリは349トン水揚げされました。4月から6月の累計は508トンで、前年（1,043トン）を下回り、過去5年平均（515トン）並みとなっています。

■ **まき網** マイワシは前年を上回り、サバ・ウルメイワシは前年を下回りました。

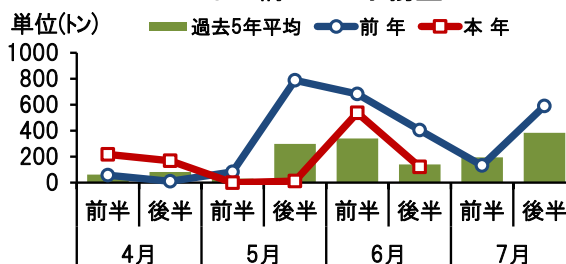
■ **底びき網・ごち網** ハタハタは前年を上回り、ニギス・アマエビ・スルメイカは前年を下回りました。

■ **刺網・釣・小型イカ釣・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニ・サザエ・フグ類は前年並み、マダコは前年を下回りました。

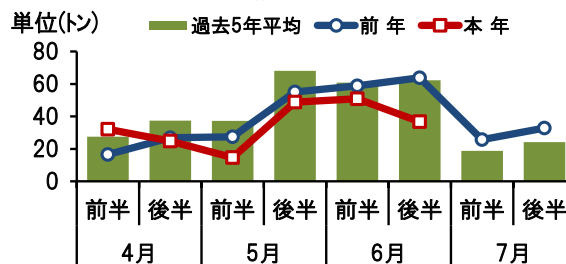
定置網のブリ水揚げ量



まき網のサバ水揚げ量



底びき網のアマエビ水揚げ量



■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	6月水揚量			1月-6月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	ぶり	348.7	367.3	182.1	1351.6	1346.4	773.0
	さば	275.6	146.7	250.1	1126.5	1267.8	908.0
	まあじ	161.4	303.9	254.6	296.6	614.7	511.4
	ふくらぎ・こぞくら	129.8	87.0	161.1	791.8	352.6	457.3
	ふぐ類	42.6	28.7	31.7	162.1	229.4	189.3
	さわら・さごし	32.7	6.4	73.2	223.3	165.7	243.0
	がんど	23.7	101.7	45.2	60.0	291.9	214.6
	まだい	11.9	15.0	17.2	61.6	103.0	103.4
	くろまぐろ	11.0	2.2	5.6	12.4	13.2	11.3
	とびうお	10.1	29.9	66.3	12.6	33.2	75.7
	かたくちいわし	9.4	6.8	29.6	135.1	282.3	1231.8
	うるめいわし	7.7	2.9	15.9	56.2	125.6	109.6
	その他	69.7	104.0	247.6	10508.4	10018.0	10103.6
	合 計	1134.5	1202.6	1380.2	14798.1	14843.9	14932.1
まき網	さば	657.8	1088.0	479.8	1353.8	2240.1	1479.3
	まいわし	375.8	263.1	1025.0	521.1	1110.7	1475.9
	うるめいわし	32.8	135.5	132.4	40.7	197.4	174.2
	その他	4.9	40.3	75.4	19.0	286.4	488.6
	合 計	1071.3	1526.8	1712.7	1934.5	3834.6	3618.0
底びき網 ごち網	にぎす	100.7	158.9	113.9	411.2	517.0	467.6
	あまえび	87.7	122.5	123.1	291.4	407.5	440.4
	はたはた	44.4	7.2	49.9	102.4	35.2	178.6
	がすえび(トゲザユビ 他)	13.4	17.5	12.9	58.9	79.1	69.9
	するめいか	9.6	68.6	122.1	11.8	75.8	128.5
	あかがれい	7.1	20.5	22.1	355.3	431.6	389.5
	そうはち	7.0	11.8	12.8	45.6	89.0	76.6
	みずうお(ノロゲン)	7.0	10.9	7.6	28.8	39.5	37.5
	みずだこ	5.5	10.6	11.5	17.1	36.7	38.8
	ばいがい	3.4	4.6	3.6	26.6	30.7	26.5
	その他	27.8	123.1	145.1	297.4	826.8	916.6
	合 計	313.6	556.3	624.7	1646.4	2569.0	2770.6
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	107.8	110.9	107.8	564.5	634.3	502.3
	するめいか	84.7	66.1	482.3	94.6	88.9	678.2
	さざえ	14.4	16.5	17.8	34.8	43.0	38.9
	ふぐ類	7.5	8.9	10.9	34.9	241.3	128.6
	まだこ	6.3	15.8	14.6	13.6	40.6	37.6
	ばいがい	3.9	2.5	3.1	11.1	12.4	13.3
	めっきだい(キガイ)	3.1	5.2	7.2	6.9	10.6	14.0
	ふくらぎ・こぞくら	1.9	1.2	2.5	4.6	5.2	67.2
	あまだい	1.6	7.8	8.2	3.0	12.2	12.4
	なめらばちめ(キジハ)	1.5	2.4	2.0	2.6	4.1	3.5
	くろまぐろ	1.1	0.5	0.2	1.2	0.5	0.2
	すずき	1.0	1.7	1.7	2.1	5.5	6.9
	その他	15.3	115.5	120.6	166.7	706.3	826.5
	合 計	250.2	355.0	778.9	940.7	1805.0	2329.5
全漁業種類	総 計	2769.6	3640.7	4496.4	19319.6	23052.5	23650.2

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年6月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報

543号
2024年8月29日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間：5月1日～8月20日）

- 今年の水揚げ量は前年を上回り、過去5年平均を下回りました。

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：7月25日～30日）

- 能登半島沖から日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回りました。

大型クラゲ情報（期間：7月17日～8月21日）

- 本県を含む日本海沿岸で大型クラゲが出現しており、今後の動向に注意が必要です。

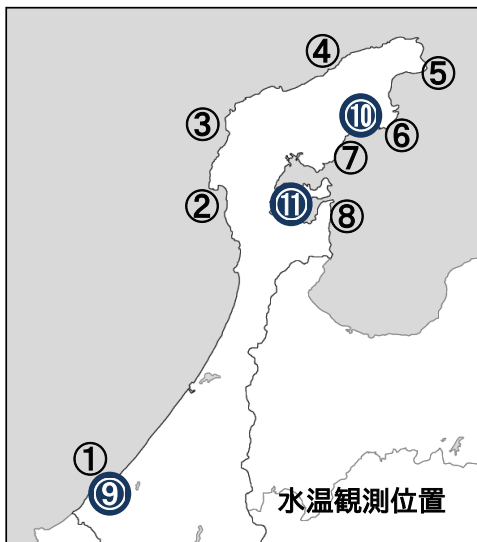
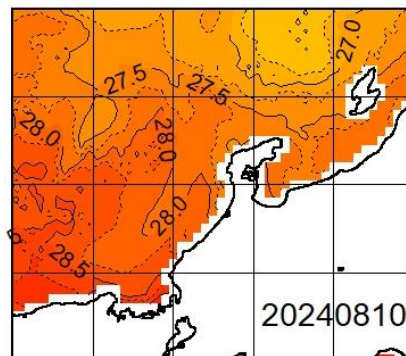
石川県周辺海域の水温（期間：8月6日～8月10日）

■ 沿岸の海面水温 8月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は27～28℃台で、過去5年平均との差は－1.0～＋0.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は27.1～28.0℃で、前年同時期との差は－1.3～－0.7℃、過去5年平均との差は－0.2～＋1.3℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は28.6～30.1℃で、前年同時期との差は－2.4～－0.6℃、過去5年平均との差は－0.6～＋0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 8/6～8/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	27.1	－1.3	－0.2
②富来沿岸	27.7	－0.7	＋0.2
③門前沿岸	27.5	－0.7	＋1.3
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	27.7	－0.9	＋0.3
⑥小浦沿岸	28.0	－1.0	＋0.2
⑦鶴川沿岸	28.0	－1.2	＋0.2
⑧岸端沿岸	27.9	－1.0	＋0.2

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 8/6～8/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	29.4	－0.6	＋0.6
⑩宇出津港	28.6	－0.6	＋0.5
⑪石崎港	30.1	－2.4	－0.6

小型いか釣りのスルメイカ水揚げ状況（期間:5月1日～8月20日）

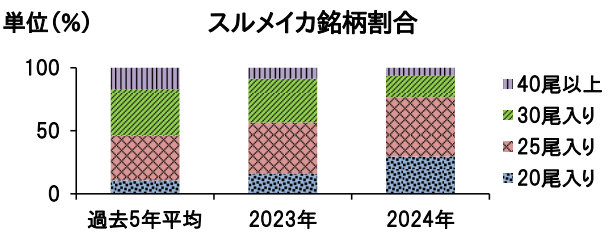
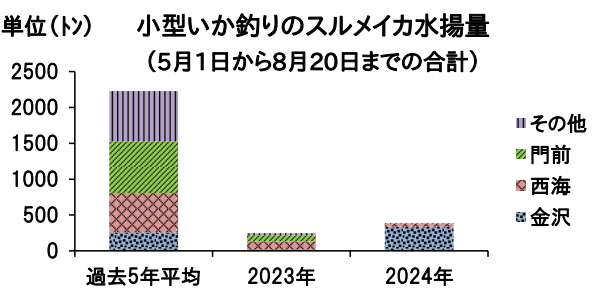
■ 今年5月1日から8月20日の小型いか釣りによるスルメイカの水揚げ量は387トンであり、前年(247トン)を上回り、過去5年平均(2,227トン)を下回っています。

■ 銘柄(1箱当たりの入り尾数)別の箱数割合をみると、今年は20尾入りと25尾入りの割合が77%で、魚体サイズは前年および過去5年平均より大きめです。

■ 5月1日から8月20日の延べ入港隻数を集計したところ、今年の入港隻数は1,168隻で、前年(1,664隻)および過去5年平均(4,569隻)を下回っています。同時期の入港

1隻当たりの水揚げ量は326kgで、前年(149kg)を上回り、過去5年平均(431kg)を下回っていることから、県沿岸へのスルメイカの来遊量は前年より多く、過去5年平均を下回っていると考えられます。

■ 能登半島地震で能登の漁港が大きな被害を受けており、県外小型いか釣り漁船の入港できる港が金沢港だけになったため、操業隻数が少なくなっています。



調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:7月25日～30日）

■ 調査船白山丸は7月25～30日に能登半島沖から日本海中央部でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE(釣機1台1時間当たりの漁獲尾数)は0～14.27尾でした。全調査点の平均CPUEは2.25尾であり、前年(9.98尾)および過去5年平均(10.70尾)を下回りました。定点調査ではないため厳密には比較できませんが、今年の調査時点の日本海中央部のスルメイカの来遊量は前年および過去5年平均を下回っていたと考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長(魚体サイズの指標)の平均値は20.0cmで、魚体は前年(16.7cm)より大きく、過去5年平均(20.2cm)並みでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲(主な魚体)	表面水温	50m水温
7月25日	38-43.4N, 137-03.8E	23	0.41	14～24cm	24.5℃	16.52℃
7月25日	40-23.7N, 136-21.6E	1,698	14.27	16～24cm(19cm)	24.1℃	5.41℃
7月26日	39-59.7N, 135-19.8E	79	0.66	9～22cm(17cm)	25.6℃	12.33℃
7月27日	39-23.0N, 134-19.0E	19	0.16	12～19cm	26.2℃	12.85℃
7月28日	38-43.4N, 133-55.6E	0	0		26.6℃	7.18℃
7月29日	38-50.1N, 134-28.1E	12	0.10	11～22cm	26.0℃	13.41℃
7月30日	38-32.7N, 135-39.3E	14	0.15	10～21cm(10cm)	26.8℃	15.29℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

大型クラゲ情報（期間：7月17日～8月21日）

■ 水産研究・教育機構と漁業情報サービスセンターが8月21日までに発表した情報、並びに石川県水産総合センターが調査で得た情報は以下のとおりです。

日本海 8月以降、長崎県から北海道の広範囲で大型クラゲが出現しています。1網当たりの入網が多かった情報をみると、定置網では、長崎県（対馬）で8月10日に600個体（傘径：80～150cm）、島根県で8月19日に1,000個体（傘径不明）、京都府で8月18日に100個体（傘径：50～100cm）の入網が確認されました。石川県内では、橋立沖の定置網で断続的に入網しており、8月18日に70個体（傘径：100cm以上）が入網しました。また、8月18日から20日に金沢沖の水深200～300mの海域で実施した調査船白山丸による桁網調査でも1網当たり1～6個体（傘径：25～90cm）が入網しました。

対馬海峡 水産研究・教育機構が行ったフェリーによる博多・釜山間の目視調査では、7月17日に1,414個体（傘径：20～80cm）、7月30日に290個体（傘径：40～90cm）、8月20日に2個体（傘径：50cm）が確認されており、個体数は減少傾向にあります。

■ 本県以西で出現が続いていることから、本県の定置網では今後も入網が続くと考えられます。また、9月から始まる底びき網操業でも入網する可能性が高く、十分な注意が必要です。

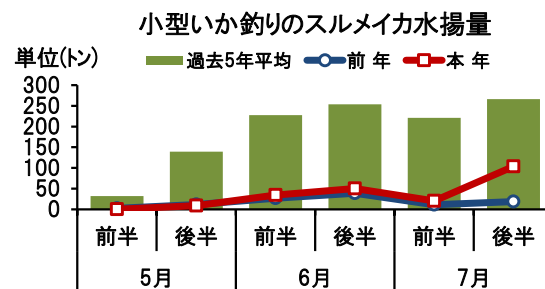
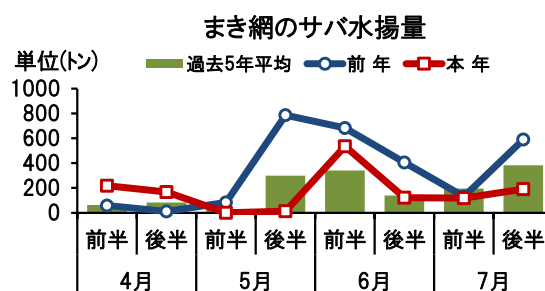
石川県主要港の水揚げ状況（期間：7月1日～31日）

■ **定置網** フクラギ・コソクラは前年を上回り、サワラ・サゴシは前年並みで、サバは前年を下回りました。

■ **まき網** マアジは前年を上回り、サバ・ブリは前年を下回りました。サバは310トン水揚げされました。4月から7月の累計は1,365トンで、前年（2,748トン）を下回り、過去5年平均（1,532トン）並みとなっています。

■ **底びき網・ごち網** アマエビは前年を下回りました。

■ **刺網・釣・小型いか釣・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。小型いか釣りによるスルメイカの水揚げ量は124トンでした。5月から7月の累計は217トンで、前年（109トン）を上回り、過去5年平均（1,142トン）を下回っています。



■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	7月水揚量			1月-7月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	さば	345.7	624.1	242.3	1472.2	1892.0	1150.7
	ふくらぎ・こぞくら	84.1	39.6	87.9	875.9	392.2	545.6
	まあじ	51.4	132.5	119.6	347.9	747.6	632.2
	さわら・さごし	40.8	38.6	115.6	264.1	204.4	361.3
	そうだがつお	31.8	2.1	3.3	50.7	33.7	46.1
	とびうお	21.6	72.7	48.7	34.2	106.0	125.5
	まだい	15.7	25.6	19.7	77.2	128.6	123.3
	まいわし	14.5	19.6	66.8	9973.6	9230.9	8983.3
	ひらまさ	14.1	2.3	3.4	37.6	30.2	33.7
	くろだい	4.3	8.9	5.4	13.6	31.9	21.0
	くろばんちょ(メジナ)	4.3	3.6	2.3	13.3	13.0	9.7
	かわはぎ(ウマヅラ)	4.0	6.4	8.5	61.5	125.9	150.6
	その他	41.6	86.2	191.8	2250.2	2970.5	3683.0
	合 計	673.9	1062.3	915.3	15472.0	15906.8	15866.2
まき網	さば	309.9	721.3	578.2	1663.7	2961.4	2057.6
	ぶり	111.8	167.3	82.6	111.9	180.9	232.8
	まあじ	22.5	8.6	125.8	22.5	108.4	323.4
	その他	50.3	900.2	1348.3	630.9	2381.3	3139.2
	合 計	494.5	1797.5	2135.0	2429.0	5632.0	5753.0
底びき網 ごち網	あまえび	36.6	58.5	43.0	328.0	466.0	483.4
	あかがれい	0.6	0.6	0.7	355.9	432.2	390.3
	がすえび(トゲザコヒ 他)	0.3	0.8	0.5	59.3	79.9	70.4
	なめたがれい(ヒレグロ)	0.3	0.3	0.2	18.2	42.1	38.9
	はたはた	0.3	0.6	9.8	102.7	35.8	188.4
	まだい	0.0	0.0	2.5	26.4	21.6	24.3
	めっきだい(キダイ)	0.0	0.0	0.2	9.7	18.7	22.3
	ほうぼう	0.0	0.0	0.0	3.3	1.7	1.5
	あまだい	0.0	0.0	0.0	0.2	1.2	1.1
	さこだい(チダイ)	0.0	0.0	1.1	7.1	25.2	15.7
	その他	0.1	0.0	2.8	774.0	1505.3	1595.3
	合 計	38.4	60.7	60.9	1684.7	2629.7	2831.5
刺網・釣 小型いか釣 その他	するめいか	123.6	29.4	487.5	218.3	118.3	1165.6
	べにずわいがに	110.2	118.9	106.1	688.2	753.2	608.3
	いわがき	31.2	9.9	3.6	31.3	56.5	41.2
	さざえ	16.0	56.9	57.0	50.8	99.9	95.9
	まだこ	7.2	27.3	25.8	20.8	67.9	63.4
	あかがれい	3.6	2.9	6.5	9.3	8.8	14.6
	ばいがい	3.4	4.3	4.5	14.5	16.8	17.9
	なめらばちめ(キツハタ)	1.4	2.4	2.7	4.0	6.5	6.2
	ふくらぎ・こぞくら	1.3	0.7	2.3	6.0	5.9	69.5
	ひらまさ	1.3	0.2	0.5	2.0	2.6	8.5
	たちうお	1.1	1.0	0.8	1.9	4.3	3.3
	あわび	1.0	1.3	1.3	2.2	3.1	2.4
	その他	18.7	111.6	135.9	225.0	1028.2	1067.2
	合 計	320.1	367.0	834.6	1274.3	2172.0	3164.1
全漁業種類	総 計	1527.0	3287.5	3945.8	20860.0	26340.6	27614.7

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年7月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報

544号
2024年10月1日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間：9月5日～9月11日）

- 日本海中央部のスルメイカの分布量は前年および過去5年平均を下回りました。

大型クラゲ情報（期間：9月2日～19日）

- 本県を含む日本海沿岸で大型クラゲが出現しており、今後の動向に注意が必要です。

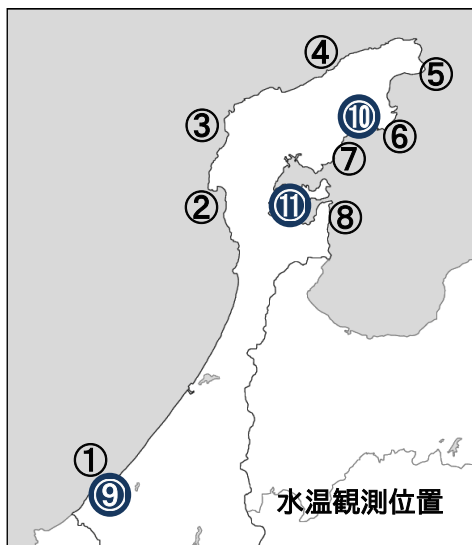
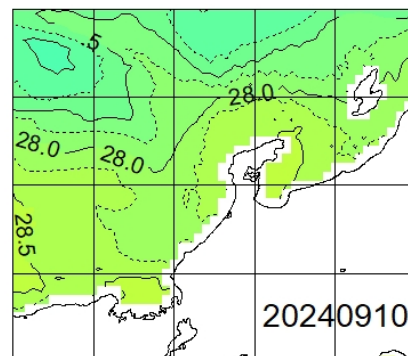
石川県周辺海域の水温（期間：9月6日～10日）

■ 沿岸の海面水温 9月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は28℃台で、過去5年平均との差は +1.0～+1.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は27.0～28.3℃で、前年同時期との差は-0.8～+0.2℃、過去5年平均との差は+0.1～+1.0℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は28.3～29.3℃で、前年同時期との差は-0.7～+0.8℃、過去5年平均との差は+0.8～+1.0℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 9/6～9/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	27.0	+0.1	+0.1
②富来沿岸	27.1	-0.4	+0.1
③門前沿岸	27.0	+0.2	+0.2
④萱々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	27.7	-0.8	+0.6
⑥小浦沿岸	28.1	-0.7	+0.7
⑦鵜川沿岸	28.2	-0.6	+1.0
⑧岸端沿岸	28.3	-0.6	+0.9

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 9/6～9/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	28.3	+0.8	+0.8
⑩宇出津港	28.3	-0.7	+1.0
⑪石崎港	29.3	-0.4	+0.8

調査船白山丸のスルメイカ調査結果（期間:9月5日～11日）

■ 調査船白山丸は9月5～11日に能登半島沖から日本海中央部でイカ釣り調査を行いました。スルメイカの分布密度の指標であるCPUE（釣機1台1時間当たりの漁獲尾数）は0.69～9.91尾でした。全調査点の平均CPUEは4.38尾であり、前年（9.92尾）および過去5年平均（13.74尾）を下回りました。定点調査ではないため厳密には比較できませんが、今年の調査時点の日本海中央部のスルメイカの来遊量は前年および過去5年平均を下回っていたと考えられます。本調査で漁獲したスルメイカの外套長（魚体サイズの指標）の平均値は18.6cmで、魚体は前年（19.2cm）および過去5年平均（20.5cm）よりも小さめでした。

調査船白山丸イカ釣り調査結果

操業日	操業位置	漁獲尾数	CPUE	外套長範囲（主な魚体）	表面水温	50m水温
9月05日	38-13.5N, 132-29.4E	388	5.28	13～23cm(19cm)	26.4℃	13.0℃
9月06日	38-43.8N, 133-32.1E	446	3.43	12～26cm(19cm)	26.8℃	11.6℃
9月07日	39-31.0N, 134-16.8E	1,457	9.91	13～22cm(19cm)	26.8℃	14.6℃
9月08日	40-00.5N, 135-12.2E	89	0.69	14～24cm(17,19cm)	26.8℃	16.3℃
9月09日	41-10.1N, 136-41.9E	130	0.98	12～27cm(16cm)	25.3℃	6.3℃
9月10日	40-10.6N, 136-13.9E	474	3.56	13～28cm(17cm)	26.3℃	14.1℃
9月11日	39-06.1N, 135-55.9E	904	6.80	13～21cm(17cm)	28.2℃	18.2℃

CPUE: 釣機1台1時間当たりの漁獲尾数、主な魚体: 漁獲尾数の多かったイカの外套長

大型クラゲ情報（期間:9月2日～19日）

■ 水産研究・教育機構と漁業情報サービスセンターが9月19日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。

日本海 日本海側では長崎県から青森県、太平洋側では青森県から宮城県で大型クラゲの入網が確認されています。日本海側においては、定置網では、1網当たりの入網数はほとんどの場合数個体から数十個体ですが、島根県、兵庫県、京都府、石川県では多い日には100～200個体の入網が確認されています。また、底曳網では、1網当たりの入網数は概ね数個体から数十個体ですが、島根県では数百個体、京都府では100個体に達する入網も確認されています。体サイズについては、小さい個体では傘径20cm程度ですが、大きい個体では傘径120cmに達するものも報告されています。

対馬海峡 水産研究・教育機構が行ったフェリーによる博多・釜山間の目視調査では、7月2日に2,729個体が確認され、2009年以来15年ぶりに調査1回当たりの目視数が2,000個体を越えました。しかし、それ以降の調査では目視数が減少傾向となり、9月3日と9月18日の調査では大型クラゲは確認されませんでした。このことから、大型クラゲの日本海への流入はほぼ収束しているものと考えられます。

■ 山陰沿岸を中心に大型クラゲの大量出現が続いていることから、本県の定置網や底曳網では今後も入網が続くと考えられ、引き続き注意が必要です。

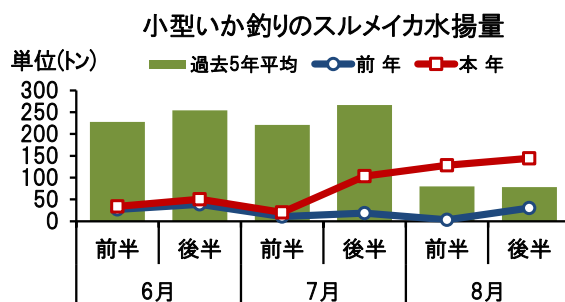
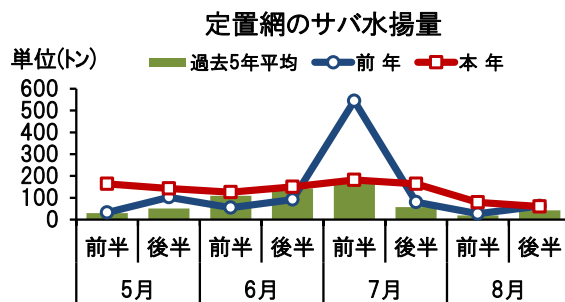
石川県主要港の水揚げ状況（期間:8月1日～31日）

■ **定置網** サバ・シイラは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。サバは139トン水揚げされました。5月から8月の累計は1,068トンで、過去5年平均（634トン）を上回り、前年（993トン）並みでした。

■ **まき網** ブリは前年並みで、サバ・ガンドは前年を下回りました。

■ **底びき網・ごち網** アマエビは前年を上回りました。

■ **刺網・釣・小型いか釣・その他** スルメイカは前年を上回り、ベニズワイガニ・サザエは前年を下回りました。なお、サザエは能登半島地震による出漁回数の減少が影響していると考えられます。小型いか釣りによるスルメイカの水揚げ量は273トンでした。6月から8月の累計は481トンで、前年（129トン）を上回り、過去5年平均（1,127トン）を下回っています。



■ 県内主要10港水揚量(トン)

		8月水揚量			1月-8月累計水揚量		
漁業種類	魚種	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	さば	139.5	88.7	61.6	1625.6	1980.6	1212.3
	しいら	85.9	50.7	44.1	99.9	66.8	90.5
	ふくらぎ・こぞくら	36.8	92.8	109.5	915.6	485.0	655.1
	まいわし	25.1	0.8	75.3	9998.7	9231.7	9058.6
	まあじ	19.3	35.6	47.7	378.7	783.2	679.9
	さわら・さごし	18.2	13.4	48.5	282.9	217.8	409.8
	うるめいわし	16.2	27.9	15.2	74.1	156.5	126.0
	ひらまさ	10.3	1.9	4.1	48.6	32.1	37.9
	まだい	6.4	12.4	11.4	84.0	141.0	134.7
	そうだがつお	3.0	0.7	0.7	53.7	34.4	46.7
	いしだい	3.0	1.4	2.0	11.7	10.8	11.2
	かじき類	2.9	2.1	1.6	4.2	2.7	2.4
	その他	24.1	81.7	83.5	2371.7	3174.4	3906.2
	合 計	390.8	410.1	505.1	15949.5	16317.0	16371.3
まき網	さば	338.2	801.3	459.0	2001.9	3762.7	2516.6
	がんど	99.8	773.3	242.2	120.5	796.3	289.6
	ぶり	70.9	87.4	79.5	182.8	268.2	312.3
	その他	161.2	201.4	894.4	793.9	2668.2	4309.7
	合 計	670.1	1863.5	1675.1	3099.1	7495.5	7428.1
底びき網 ごち網	あまえび	8.9	5.4	4.8	336.9	471.4	488.2
	あかがれい	0.3	0.1	0.1	356.2	432.3	390.4
	なめたがれい(ヒレグロ)	0.2	0.1	0.1	18.4	42.2	38.9
	がすえび(トゲザコエビ他)	0.1	0.2	0.1	59.4	80.1	70.4
	はたはた	0.1	0.0	0.4	102.8	35.8	188.8
	その他	0.5	0.0	3.5	821.3	1573.8	1663.7
	合 計	10.2	5.7	8.8	1694.9	2635.5	2840.3
刺網・釣 小型いか釣 その他	するめいか	273.0	34.0	158.6	491.2	152.3	1324.3
	べにずわいがに	43.2	63.4	72.3	731.4	816.6	680.6
	さざえ	18.2	53.4	45.1	69.0	153.3	141.0
	いわがき	15.9	9.7	3.5	47.3	66.3	44.7
	まだこ	6.9	5.5	8.7	27.7	73.4	72.1
	あかがれい	4.5	3.8	4.3	13.8	12.5	18.8
	ばいがい	2.9	2.6	2.9	17.5	19.4	20.7
	のどぐろ(アカムツ)	2.0	4.3	3.9	3.0	22.0	23.2
	ひらまさ	1.9	0.1	0.4	3.9	2.7	9.0
	なめらばちめ(キジハタ)	1.7	2.8	2.4	5.7	9.3	8.6
	めっきだい(キタイ)	1.2	7.0	5.9	8.6	25.7	29.6
	あかい(ケンサキイカ)	1.0	2.7	2.1	1.7	4.8	4.2
	その他	13.6	74.5	68.4	239.4	1077.5	1165.7
	合 計	386.0	263.7	378.4	1660.2	2435.7	3542.5
全漁業種類	総 計	1457.1	2543.0	2567.5	22403.7	28883.6	30182.2

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鵜飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年8月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報

545号
2024年10月31日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

大型クラゲ情報（期間:9月20日～10月24日）

- 本県を含む日本海側では大型クラゲの入網数は減少傾向にあります。

調査船白山丸のアマエビ調査結果（期間:10月6日～8日）

- 2歳エビと3歳エビが多く、2025年、2026年には良好な漁獲加入が期待できます。
- 2024年1～9月のアマエビの水揚量は前年同時期を下回りました。

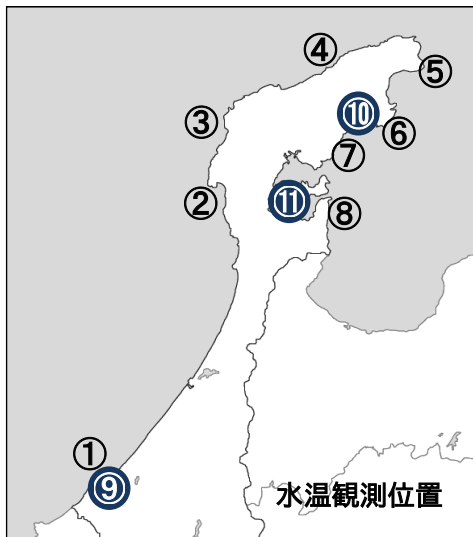
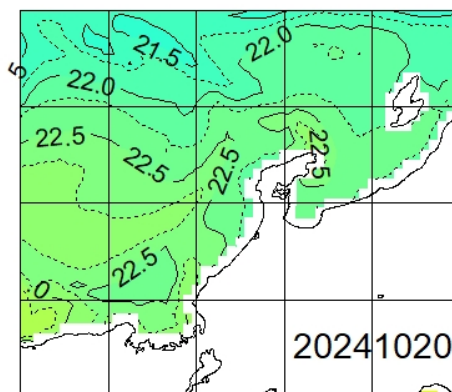
石川県周辺海域の水温（期間:10月16日～20日）

■ **沿岸の海面水温** 10月20日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は22℃台で、過去5年平均との差は±0.0～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は21.8～23.2℃で、前年同時期との差は-1.5～-0.4℃、過去5年平均との差は-0.3～+0.6℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は22.6～23.0℃で、前年同時期との差は-1.2～+1.0℃、過去5年平均との差は-0.1～+2.0℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値） 単位(℃)

観測位置	日間平均 10/16～10/20	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	22.5	-1.0	+0.2
②富来沿岸	22.1	-1.2	-0.1
③門前沿岸	21.8	-1.5	-0.3
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	22.9	-0.5	+0.3
⑥小浦沿岸	23.0	-0.6	+0.2
⑦鵜川沿岸	23.1	-0.4	+0.4
⑧岸端沿岸	23.2	データなし	+0.6

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値） 単位(℃)

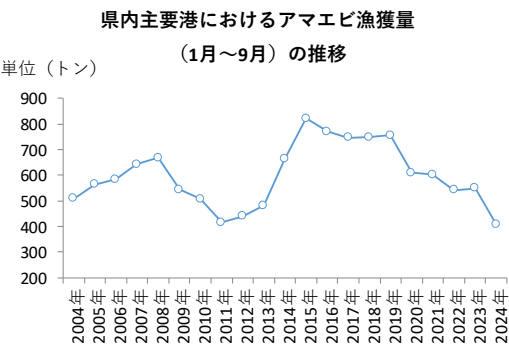
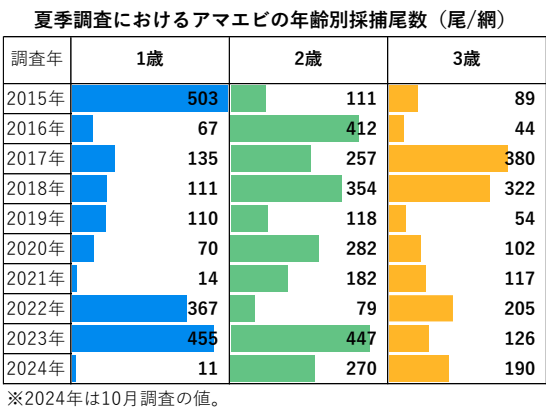
観測位置	日間平均 10/16～10/20	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	22.6	-0.1	+1.1
⑩宇出津港	22.8	-1.2	-0.1
⑪石崎港	23.0	+1.0	+2.0

大型クラゲ情報（期間:9月20日～10月24日）

- 水産研究・教育機構と漁業情報サービスセンターが10月24日までに発表した大型クラゲに関する情報は以下のとおりです。
- 日本海側では長崎県から北海道、太平洋側では青森県から千葉県で大型クラゲの入網が確認されています。日本海側の定置網や底曳網では、9月下旬以降、1網当たりの入網数は減少傾向にあり、10月以降、100個体を超える大量入網は報告されていません。石川県の底曳網と定置網でも、10月中旬以降、入網数は1網当たり数個体程度にまで減少しています。
- 太平洋側の青森県と岩手県の定置網では、9月中旬から10月上旬まで、散発的に1網当たり100個体を超える入網が報告されており、大型クラゲの入網の中心は太平洋側となっています。
- 水産研究・教育機構が9月25日と10月8日に行ったフェリーによる小樽・舞鶴間の目視調査では大型クラゲは確認されませんでした。

調査船白山丸のアマエビ調査結果(期間:10月6日～8日)

- 調査船白山丸は10月6～8日に金沢沖の水深375～500mの海域でアマエビ（標準和名：ホッコクアカエビ）の分布量調査を行いました。この調査は、金属枠に袋網をつけた漁具を30分間曳網し、漁獲したアマエビの量や大きさから、今後漁獲対象に成長する小型エビ（若齢エビ）の分布量を調べるもので、例年夏と冬の年2回実施していますが、本年度は白山丸運航スケジュールの関係で、10月に実施しました。
- 前回調査で採捕尾数の多かった2021年生まれ（3歳）と2022年生まれ（2歳）は今回調査でも比較的多く採捕され、これらの年級群が漁獲対象に成長する2025年と2026年には良好な漁獲加入が期待できます。一方で1歳（2023年生まれ）の採捕数は少なく、同年級群が漁獲対象に成長する2027年の漁獲加入は少ない可能性があります。
- 県内主要港における2024年1～9月のアマエビ水揚量は408トン（前年同期比74%）でした。



石川県主要港の水揚げ状況（期間:9月1日～30日）

- 定置網 シイラ・カマスは前年並み、フクラギ・コゾクラ・サバ・サワラ・サゴシは前年を下回りました。
- まき網 サバ・フクラギ・コゾクラは前年並みでした。
- 底びき網・ごち網 アマエビは前年並み、ニギスは前年を下回りました。
- 刺網・釣・小型いか釣り・その他 ベニズワイガニは前年を上回り、スルメイカは前年を下回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	9月水揚量			1月-9月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	ふくらぎ・こぞくら	133.0	223.8	136.9	1048.7	708.9	792.1
	しいら	83.5	76.6	69.9	183.4	143.4	160.4
	さば	47.0	67.4	37.6	1672.7	2048.0	1249.8
	かます	33.1	37.2	19.7	45.4	60.5	47.4
	まあじ	32.3	24.4	41.8	410.9	807.5	721.7
	そうだがつお	17.8	0.5	3.9	71.5	34.9	50.6
	さわら・さごし	10.2	239.8	132.1	293.1	457.6	541.9
	あおりいか	6.0	9.5	10.0	13.3	21.2	19.8
	かじき類	5.0	9.9	4.1	9.2	12.6	6.6
	ひらまさ	4.7	1.7	1.5	53.3	33.8	39.3
	まいわし	3.9	0.1	36.1	10002.6	9231.7	9094.7
	うるめいわし	2.9	3.8	17.8	77.0	160.3	143.7
	その他	27.2	27.7	46.9	2475.1	3318.9	4061.5
	合 計	406.6	722.3	558.4	16356.1	17039.3	16929.7
まき網	さば	500.8	565.4	681.0	2502.7	4328.2	3197.6
	ふくらぎ・こぞくら	233.4	246.0	347.6	300.9	455.2	636.0
	がんど	134.5	414.3	306.2	255.0	1210.6	595.7
	その他	181.9	100.0	199.1	1091.2	2827.2	4532.7
	合 計	1050.7	1325.7	1533.9	4149.8	8821.2	8962.0
底びき網 ごち網	あまえび	64.0	65.0	87.2	401.0	536.4	575.4
	にぎす	61.3	110.9	98.1	472.5	627.9	566.6
	がすえび(トゲザコヒ他)	11.3	8.5	8.7	70.6	88.6	79.1
	めっきだい(キダイ)	8.1	13.2	12.2	17.8	31.9	34.8
	あかがれい	7.2	9.4	21.6	363.4	441.6	412.0
	みずうお(ノロゲン)	4.5	8.8	7.7	33.3	48.3	45.3
	はたはた	3.5	11.7	24.8	106.2	47.5	213.6
	みずだこ	2.1	2.9	5.4	19.1	39.7	44.2
	あんこう	1.9	8.9	10.5	12.4	34.5	41.0
	ばいがい	1.9	0.9	1.4	28.5	31.6	27.9
	その他	21.7	76.3	126.8	357.6	1024.1	1205.0
	合 計	187.6	316.5	404.4	1882.5	2951.9	3244.7
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	42.7	34.9	73.3	774.1	851.5	753.9
	するめいか	37.2	130.1	103.3	528.4	282.4	1427.6
	さざえ	6.2	38.0	34.4	75.2	191.3	175.3
	あかがれい	2.6	2.0	1.9	16.4	14.5	20.7
	のどぐろ(アカムツ)	1.8	3.8	3.7	4.8	25.8	26.9
	めっきだい(キダイ)	1.6	3.8	4.7	10.3	29.5	34.3
	まだこ	1.5	0.3	1.4	29.2	73.7	73.5
	ばいがい	1.4	0.7	2.2	18.9	20.1	22.9
	あおりいか	1.4	1.8	2.4	1.5	2.0	2.5
	なめらばちめ(キジハ)	1.2	1.7	2.2	6.9	11.0	10.9
	ひらまさ	1.1	0.3	0.7	5.0	3.0	9.7
	あまだい	0.8	4.9	5.6	5.1	42.4	39.0
	その他	11.0	37.5	58.4	295.0	1148.3	1239.6
	合 計	110.6	259.7	294.3	1770.8	2695.4	3836.8
全漁業種類	総 計	1755.5	2624.2	2790.9	24159.2	31507.8	32973.2

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年9月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



546号

2024年11月28日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリの漁況の見通し（期間：11月～来年3月）

- 定置網による水揚量は前年および過去10年平均を下回ると予想されます。

ズワイガニの水揚げ状況（期間：11月6日～20日）

- 雄（加能ガニ）の水揚げ量は前年を上回り、雌（香箱ガニ）の水揚げ量は前年を下回りました。

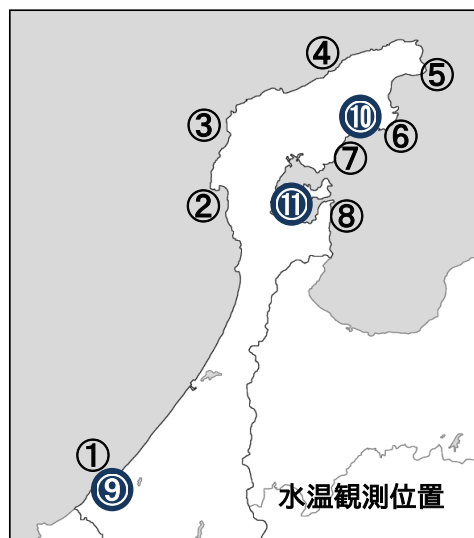
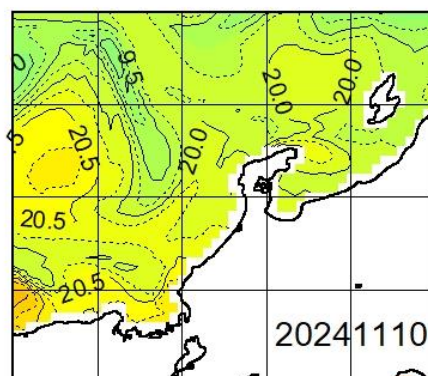
石川県周辺海域の海面水温（期間：11月6日～10日）

■ **沿岸の海面水温** 11月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は19～20℃台で、過去5年平均との差は-0.5～+1.0℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は19.3～20.3℃で、前年同時期との差は-2.2～-1.4℃で、過去5年平均との差は-1.1～+0.1℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は17.6～19.4℃で、前年同時期との差は-2.5～-2.3℃、過去5年平均との差は-0.9～-0.3℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 11/6～11/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	19.5	-2.0	-0.6
②富来沿岸	19.4	-1.9	-0.7
③門前沿岸	19.3	-2.2	-1.1
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	19.9	-1.5	-0.3
⑥小浦沿岸	20.0	-1.4	-0.3
⑦鶴川沿岸	20.0	-1.4	-0.3
⑧岸端沿岸	20.3	データなし	+0.1

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

単位（℃）

観測位置	日間平均 11/6～11/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	18.5	-2.5	-0.3
⑩宇出津港	19.4	-2.3	-0.9
⑪石崎港	17.6	-2.5	-0.5

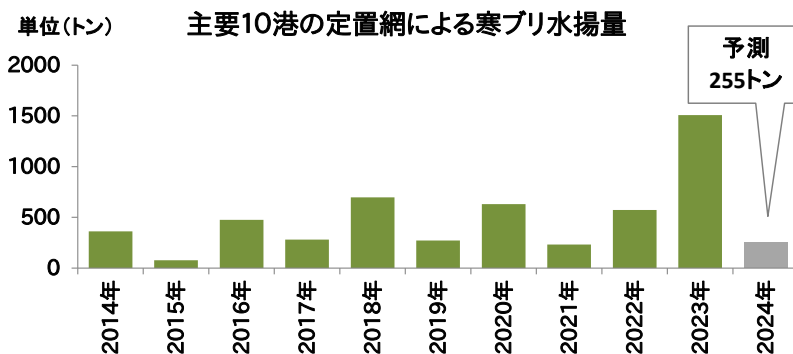
寒ブリの漁況の見通し（予報期間:11月～来年3月）

■ 本県の寒ブリ漁は11月後半頃に始まり、12～1月に盛漁期を迎えます。県内主要10港の定置網による寒ブリ（11～3月に漁獲される体重4kg以上のブリ）の水揚量は来遊状況により大きく変動し、昨年漁期は過去10年平均を上回り、1995年以降で最高の水揚量となりました。

■ 寒ブリの水揚量は、南下期（12月）の100m深水温が能登半島東方沿岸で高く、能登半島北方沖合で低いほど、さらに、北上期（4～7月）の水揚量が多いほど、多くなる傾向にあり、その関係式から予測することができます。

■ 海況数値モデルによると、今年12月の100m深水温（11月13日時点の予測値）は能登半島東方沿岸と能登半島北方沖合でともに平年より低めと予想されています。一方、今年4～7月のブリの水揚量は過去10年平均を上回りました。これらの

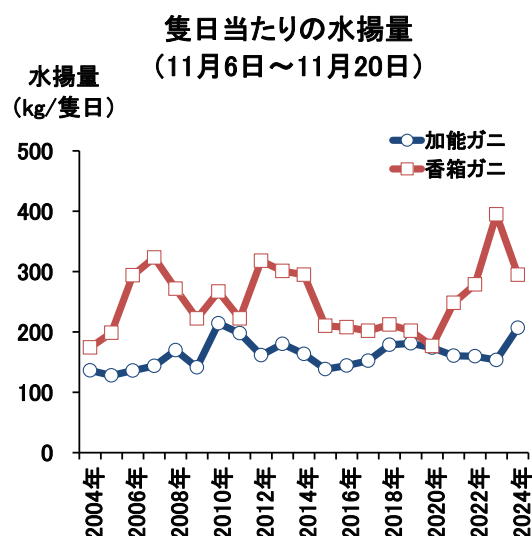
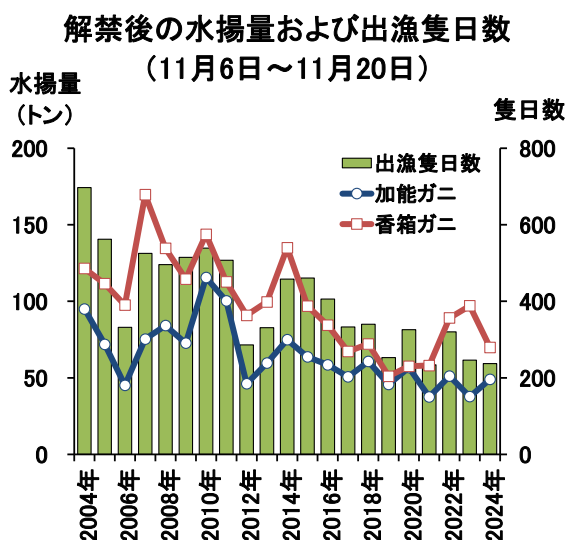
情報を前述の関係式にあてはめると、今期の寒ブリの水揚量は255トンと見積もられ、前年（1,508トン）および過去10年平均（511トン）を下回ると予想されます。



ズワイガニの水揚状況（期間:11月6日～20日）

■ ズワイガニ漁解禁（11月6日）から11月20日までの県内主要港における水揚量は、ズワイガニ雄（加能ガニ）：49.0トン（前年同期比130%、過去5年平均比107%）、ズワイガニ雌（香箱ガニ）：69.8トン（前年同期比72%、過去5年平均比99%）でした。

■ 同期間における出漁隻数当たりの水揚量は、加能ガニ：207kg/隻日（前年同期比135%、過去5年平均比125%）、香箱ガニ：295kg/隻日（前年同期比75%、過去5年平均比113%）でした。



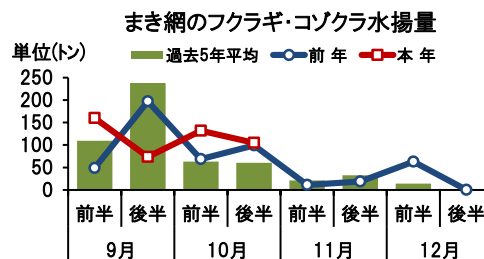
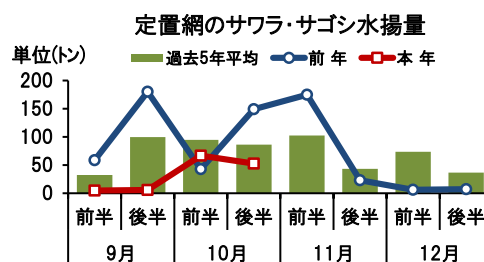
石川県主要港の水揚げ状況(期間:10月1日～31日)

■ 定置網 ソウダガツオ・ガンドは前年を上回り、マアジは前年並み、サワラ・サゴシ・サバ・シイラは前年を下回りました。

■ まき網 フクラギ・コゾクラは前年を上回り、ブリ・ガンドは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 アカガレイは前年並み、アマエビ・ニギスは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年並み、スルメイカは前年を下回りました。



■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	10月水揚量			1月-10月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	さわら・さごし	119.5	191.8	180.9	412.6	649.4	722.8
	そうだがつお	59.0	10.4	23.7	130.5	45.3	74.3
	さば	44.1	313.8	101.6	1716.8	2361.8	1351.4
	ふくらぎ・こぞくら	32.9	97.5	85.2	1081.6	806.4	877.3
	がんど	30.8	5.6	11.4	94.6	302.3	258.6
	まあじ	28.5	31.7	56.5	439.4	839.2	778.2
	かます	28.4	43.3	59.0	73.8	103.8	106.4
	しいら	26.1	415.4	131.7	209.5	558.7	292.1
	ひらまさ	6.3	1.9	2.6	59.5	35.6	41.9
	あおりいか	5.6	11.5	14.4	18.9	32.7	34.2
	まだい	2.9	4.1	3.1	89.4	146.6	140.6
	いしだい	2.5	1.2	2.1	15.5	12.4	14.5
	その他	36.5	103.8	74.4	12437.0	12377.0	12984.0
	合 計	423.0	1231.9	746.6	16779.1	18271.2	17676.3
まき網	ふくらぎ・こぞくら	236.8	167.8	123.7	537.7	623.0	759.6
	ぶり	93.7	125.5	239.6	334.7	421.3	649.7
	がんど	30.6	273.2	446.7	285.6	1483.9	1042.5
	その他	35.4	1279.9	973.0	3388.4	8139.6	8293.3
	合 計	396.6	1846.5	1783.1	4546.4	10667.7	10745.1
底びき網 ごち網	あまえび	52.6	78.3	82.4	453.5	614.7	657.8
	にぎす	51.2	96.5	95.3	523.7	724.4	661.9
	みずうお(ノロゲン [※])	11.8	8.5	7.6	45.1	56.8	52.9
	がすえび(トゲザコ [※] 他)	9.8	9.1	7.7	80.4	97.8	86.8
	あかがれい	7.0	6.8	7.2	370.4	448.4	419.1
	めっきだい(キタイ)	4.7	5.5	6.9	22.5	37.4	41.6
	やりいか	2.9	21.4	19.4	4.1	27.5	27.7
	あんこう	2.7	11.2	12.8	15.1	45.7	53.8
	すがれい(ムシガレイ)	2.0	10.7	11.1	7.8	36.8	41.9
	のどぐろ(アカムツ)	1.9	7.6	6.7	7.8	26.6	32.8
	その他	22.4	75.8	97.0	521.1	1167.4	1522.5
	合 計	168.9	331.5	354.1	2051.4	3283.4	3598.9
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	114.8	132.7	107.2	888.8	984.2	861.1
	するめいか	17.2	49.4	50.5	545.6	331.8	1478.1
	あかがれい	3.2	1.7	1.6	19.6	16.2	22.4
	あおりいか	1.8	3.3	3.9	3.3	5.3	6.4
	さざえ	1.6	2.0	2.5	76.8	193.3	177.8
	なめらばちめ(キジハタ)	1.5	1.9	1.7	8.4	12.9	12.5
	めっきだい(キタイ)	1.3	3.8	5.0	11.6	33.3	39.2
	ばいがい	1.3	1.3	1.8	20.2	21.3	24.8
	あまだい	1.0	5.2	4.9	6.1	47.7	43.9
	まだい	0.7	5.6	6.7	4.7	37.7	47.8
	ふくらぎ・こぞくら	0.7	0.3	1.0	8.0	6.8	71.3
	やなぎばちめ(ウスメハル)	0.7	10.8	15.3	7.2	122.4	146.5
	その他	10.0	45.7	54.2	326.4	1146.3	1161.0
	合 計	155.8	263.7	256.1	1926.7	2959.1	4092.9
全漁業種類	総 計	1144.4	3673.6	3139.9	25303.6	35181.5	36113.0

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年10月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



547号

2024年12月26日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

寒ブリの水揚げ状況（期間:11月1日～30日）

- 11月の水揚げ量は167トンで、前年および過去5年平均を上回りました。

ズワイガニの水揚げ状況（期間:11月6日～30日）

- 11月の水揚げ量は、加能ガニ、香箱ガニともに過去5年平均を上回りました。

石川県主要港の水揚げ状況（期間:11月1日～30日）

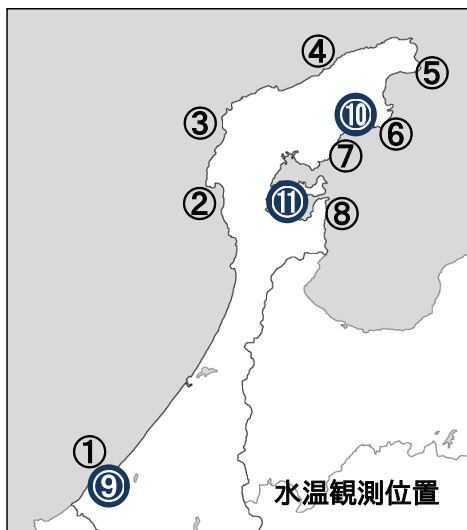
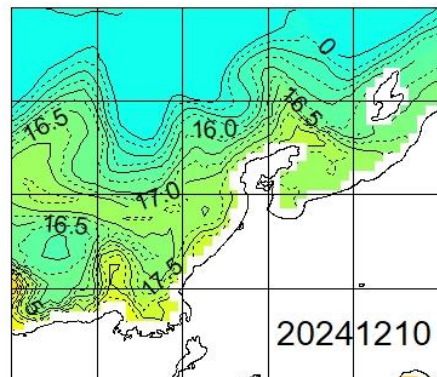
- 定置網、まき網ではブリが好調でした。

石川県周辺海域の海面水温（期間:12月6日～10日）

■ 沿岸の海面水温 12月10日の本県周辺（海岸線より30海里程度）の海面水温は16～17℃台であり、過去5年平均との差は-0.5～+0.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は16.0～16.9℃で、前年同時期との差は-0.9～-0.8℃、過去5年平均との差は-0.7～±0.0℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は14.9～16.1℃で、前年同時期との差は-1.3～+0.7℃、過去5年平均との差は-0.9～+1.7℃でした。



沿岸観測ブイの水温（深度10mの値）

単位(℃)

観測位置	日間平均 12/6～12/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	16.9	データなし	+0.0
②富来沿岸	16.0	データなし	-0.7
③門前沿岸	16.9	データなし	データなし
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	16.3	-0.9	-0.6
⑥小浦沿岸	16.8	-0.8	-0.4
⑦鶴川沿岸	16.8	-0.8	-0.5
⑧岸端沿岸	16.7	データなし	-0.6

港内の水温（深度1.5m・午前9時の値）

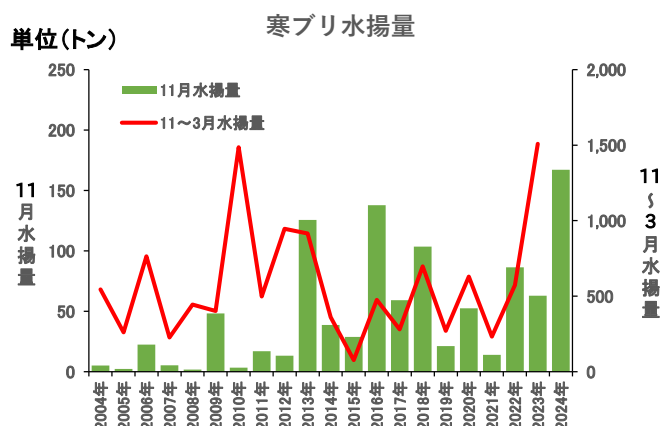
単位(℃)

観測位置	日間平均 12/6～12/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	14.9	-1.0	-0.2
⑩宇出津港	16.1	-1.3	-0.9
⑪石崎港	14.9	+0.7	+1.7

寒ブリの水揚げ状況（期間：11月1日～30日）

■ 寒ブリ漁期（11～3月）に入ってから11月30日までの県内主要港における水揚げ量は、167トン（前年同期比266%、過去5年平均比353%）でした。

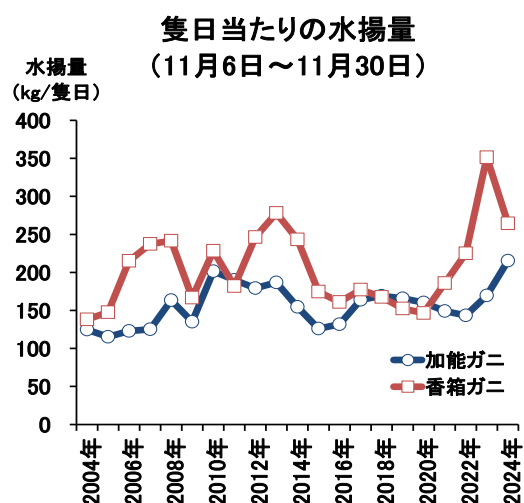
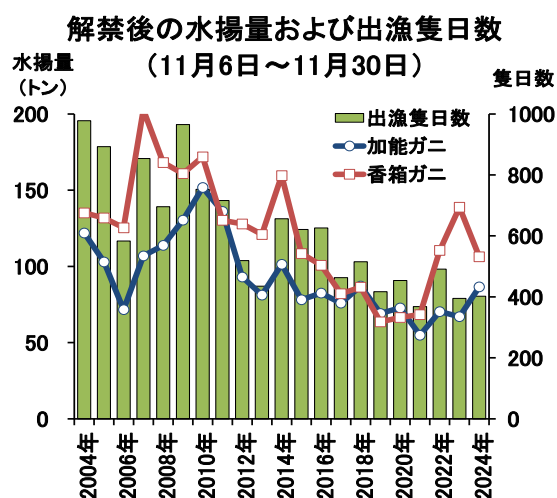
■ 11月の水揚げ量は過去20年間で最も多くなりました。11月の水揚げ量動向と漁期全体の水揚げ動向は一致しないことから、漁期中にも寒ブリの来遊状況は大きく変化しているものと考えられます。



ズワイガニの水揚げ状況（期間：11月6日～30日）

■ ズワイガニ漁解禁（11月6日）から11月30日までの県内主要港における水揚げ量は、ズワイガニ雄（加能ガニ）：86.5トン（前年同期比129%、過去5年平均比129%）、ズワイガニ雌（香箱ガニ）：106.2トン（前年同期比77%、過去5年平均比119%）でした。

■ 同期間における出漁隻日数当たりの水揚げ量は、加能ガニ：215kg/隻日（前年同期比127%、過去5年平均比137%）、香箱ガニ：265kg/隻日（前年同期比75%、過去5年平均比125%）でした。



石川県主要港の水揚げ状況（期間：11月1日～30日）

■ 定置網 ブリ・サバ・マアジは前年を上回り、サワラ・サゴシ・シイラは前年を下回りました。

■ まき網 ブリは前年を上回り、ガンド・フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 ズワイガニ雄（加能ガニ）は前年を上回り、ズワイガニ雌（香箱ガニ）は前年を下回りました。ニギス・アカガレイは前年並みでした。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年を上回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	11月水揚量			1月-11月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	ぶり	167.1	62.9	47.4	1572.8	1413.9	827.1
	さば	166.4	114.5	78.7	1883.2	2476.3	1430.1
	さわら・さごし	149.7	197.9	145.6	562.3	847.4	868.4
	まあじ	55.5	38.1	91.3	494.8	877.4	869.4
	しいら	37.9	211.0	172.0	247.4	769.8	464.1
	ひらまさ	36.2	2.7	10.6	95.7	38.3	52.5
	あおりいか	21.5	31.7	43.8	40.4	64.5	78.0
	くろばんちょ(メジナ)	15.6	15.5	13.8	33.3	33.1	29.9
	そうだがつお	14.6	56.5	34.0	145.1	101.8	108.3
	ふくらぎ・こそくら	12.8	74.7	66.0	1094.3	881.1	943.3
	がんど	8.0	6.0	11.4	102.6	308.2	270.0
	かます	4.9	36.9	32.1	78.8	140.7	138.6
	その他	36.1	76.8	116.6	11154.7	11244.2	12459.9
	合 計	726.4	925.4	863.3	17505.5	19196.6	18539.5
まき網	ぶり	127.7	2.9	45.1	462.5	424.2	694.8
	がんど	18.3	139.9	115.4	303.9	1623.7	1157.9
	ふくらぎ・こそくら	7.3	29.8	53.5	545.0	652.8	813.2
	その他	3.4	96.4	314.5	3391.7	8236.0	8607.7
	合 計	156.7	269.0	528.5	4703.1	10936.7	11273.6
底びき網 ごち網	ずわいがに雌(香箱ガニ)	106.2	138.8	89.6	106.2	138.8	89.7
	ずわいがに雄(加能ガニ)	86.5	67.0	66.8	129.5	126.5	119.4
	にぎす	19.2	17.6	22.0	542.9	742.0	683.9
	あかがれい	12.4	13.0	18.0	382.7	461.4	437.1
	ばいがい	7.6	8.9	9.4	37.8	41.5	38.6
	あまえび	5.0	11.8	16.0	458.6	626.4	673.8
	なめたがれい(ヒレグロ)	1.6	4.2	5.3	22.9	51.6	52.6
	しろがれい(マコレイ)	1.2	0.3	0.4	8.0	13.2	16.2
	がすえび(トゲザコヒ他)	0.8	1.8	2.0	81.2	99.5	88.8
	そうはち	0.6	1.7	1.8	47.4	94.7	88.1
	その他	7.3	14.9	33.3	482.7	1167.7	1575.0
	合 計	248.4	279.9	264.4	2299.9	3563.4	3863.2
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	121.6	98.4	113.9	1010.5	1082.6	975.0
	やなぎばちめ(ウメハル)	6.2	1.8	8.1	13.4	124.2	154.6
	するめいか	4.3	14.6	30.4	549.9	346.4	1508.5
	まだい	3.0	0.9	3.2	7.7	38.6	51.0
	ふぐ類	3.0	0.6	2.9	40.2	277.8	151.8
	のどぐろ(アカムツ)	2.9	0.3	1.6	7.9	30.3	31.9
	さざえ	2.8	1.8	2.5	79.5	195.0	180.3
	ぶり	2.7	0.2	2.2	4.4	86.3	48.4
	まだこ	1.8	0.4	3.7	31.7	74.3	78.8
	くろばんちょ(メジナ)	1.7	1.6	1.9	3.1	3.7	4.4
	めっさだい(キダイ)	1.7	0.7	2.5	13.3	34.0	41.7
	あまだい	1.6	1.4	3.2	7.7	49.0	47.0
	その他	14.5	53.4	115.4	325.1	792.8	1111.0
	合 計	167.7	175.9	291.6	2094.4	3135.0	4384.5
全漁業種類	総 計	1299.2	1650.3	1947.8	26602.8	36831.7	38060.8

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年11月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



548号
2025年1月30日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

地先水温のまとめ(期間:2024年1月~12月)

- 昨年の橋立漁港・赤住地先・宇出津新港・石崎漁港の全体の平均水温は「やや高め」でした。

寒ブリの水揚げ状況(期間:11月~12月)

- 11月~12月の水揚げ量は633トンで、過去10年平均を上回り、前年並みでした。

ズワイガニの水揚げ状況(期間:11月6日~12月31日)

- 11月6日~12月31日の水揚げ量は、加能ガニ、香箱ガニともに過去5年平均を上回りました。

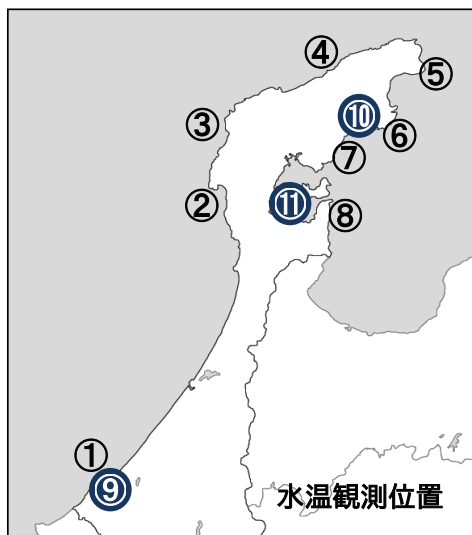
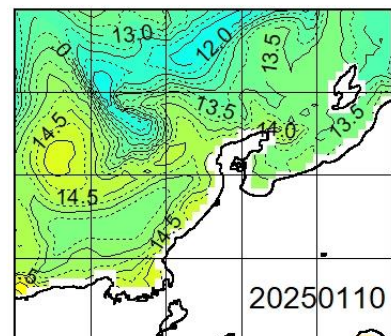
石川県周辺海域の海面水温(期間:1月6日~10日)

■ 沿岸の海面水温 1月10日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は13~14℃台であり、過去5年平均との差は -1.0~+1.0℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は13.4~13.9℃で、12月中旬から約0.7℃低下しました。前年同時期との差は-0.5℃~-0.2℃、過去5年平均との差は-0.4~-0.2℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は10.5~13.7℃で、前年同時期との差は-2.9~-1.1℃、過去5年平均との差は-0.9~-0.2℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 1/6~1/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
②富来沿岸	休止中	データなし	データなし
③門前沿岸	休止中	データなし	データなし
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	13.4	-0.5	-0.4
⑥小浦沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦鶴川沿岸	13.9	-0.2	-0.2
⑧岸端沿岸	13.9	データなし	-0.4

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 1/6~1/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	11.9	-1.1	-0.6
⑩宇出津港	13.7	データなし	-0.2
⑪石崎港	10.5	-2.9	-0.9

地先水温のまとめ（期間:2024年1月～12月）

- 外浦側の橋立漁港（加賀市）および赤住地先（志賀町）、内浦側の宇出津新港（能登町）および石崎漁港（七尾市）の昨年の月別平均水温と平年差は以下のとおりでした。水温の高低をその発生頻度で評価しており、2年に1回程度のものを「平年並み」、4年に1回程度のものを「やや～」、10年に1回程度のものを「かなり～」、20年に1回程度のものを「はなはだ～」としています。
- 冬季(1～3月) 全体の平均水温は11.0℃、平年差は+0.7℃であり、「やや高め」でした。外浦側では「やや高め」、内浦側では「平年並み」～「かなり高め」となりました。
- 春季(4～6月) 全体の平均水温は17.5℃、平年差は+1.0℃であり、「やや高め」でした。外浦側では「やや高め」、内浦側では「かなり高め」でした。
- 夏季(7～9月) 全体の平均水温は27.5℃、平年差は+1.5℃であり、「やや高め」でした。外浦側では「かなり高め」、内浦側では「やや高め」～「かなり高め」となりました。
- 秋季(10～12月) 全体の平均水温は18.1℃、平年差は+0.7℃であり、「やや高め」でした。外浦側では「やや高め」、内浦側では「平年並み」～「かなり高め」となりました。

2024年の地先水温と平年差

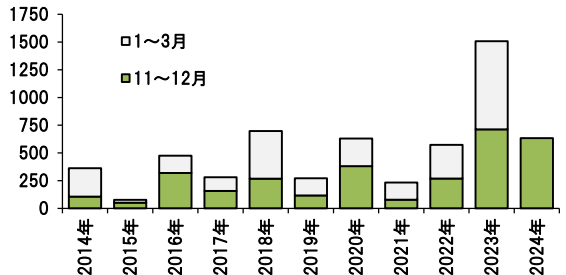
	橋立漁港（℃）			赤住地先（℃）			宇出津新港（℃）			石崎漁港（℃）		
	2024年	平年値	平年差	2024年	平年値	平年差	2024年	平年値	平年差	2024年	平年値	平年差
1月	12.0	11.0	1.1	11.8	10.6	1.2	12.4	12.7	-0.4	11.6	9.0	2.7
2月	11.0	9.9	1.1	10.6	9.3	1.2	11.0	11.0	0.0	10.5	8.6	1.9
3月	10.7	10.7	0.0	10.0	10.0	0.0	10.4	10.5	-0.2	10.3	10.2	0.2
4月	13.9	13.1	0.8	12.4	12.2	0.3	12.8	11.8	1.0	15.3	13.4	1.9
5月	17.4	17.0	0.4	16.3	16.0	0.3	15.9	15.4	0.5	17.5	17.4	0.1
6月	22.4	20.8	1.6	21.1	19.8	1.3	21.4	19.8	1.6	24.1	22.2	1.9
7月	26.6	25.3	1.3	25.9	24.2	1.7	24.8	23.8	1.0	25.3	25.7	-0.4
8月	28.9	27.8	1.2	27.5	26.8	0.7	28.6	27.2	1.4	30.1	28.9	1.3
9月	28.2	25.4	2.7	27.2	24.7	2.5	27.8	25.9	2.0	28.9	26.0	2.8
10月	21.9	21.4	0.5	21.4	20.9	0.6	23.6	22.4	1.2	22.7	21.1	1.7
11月	17.9	17.3	0.6	18.1	17.1	1.0	17.9	18.9	-1.0	17.3	15.8	1.5
12月	14.2	13.7	0.6	13.6	13.4	0.1	15.4	15.6	-0.2	13.2	11.5	1.7

平年値: 過去30年の平均水温

寒ブリの水揚げ状況（期間:11月～12月）

- 11～12月の県内主要港における寒ブリの水揚げ量は633トンであり、過去10年平均（246トン）を上回り、前年（713トン）並みでした。
- 能登半島東方沿岸の水温が当初の予想より高く、寒ブリが能登半島沿岸に来遊しやすい海況となったことが好漁の要因と考えられます。

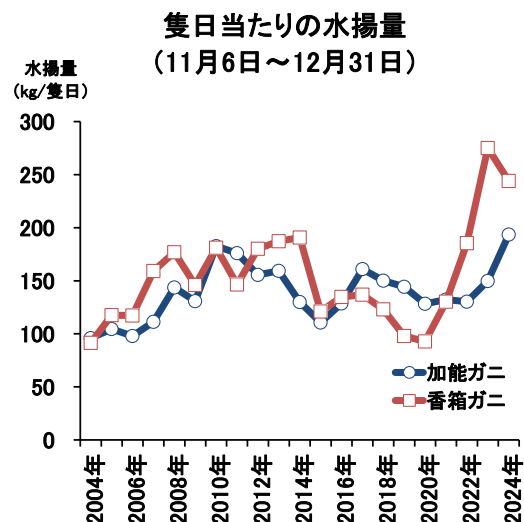
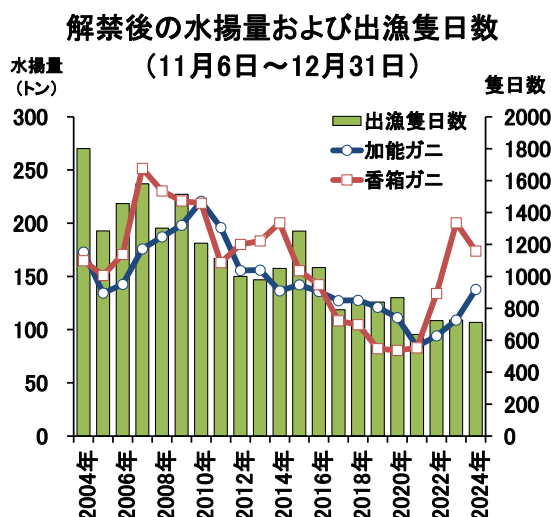
単位(トン) 主要10港の定置網による寒ブリ水揚量



ズワイガニの水揚状況（期間：11月6日～12月31日）

■ ズワイガニ漁解禁（11月6日）から12月31日までの県内主要港における水揚量は、ズワイガニ雄（加能ガニ）：137.8トン（前年同期比126%、過去5年平均比133%）、ズワイガニ雌（香箱ガニ）：173.8トン（前年同期比87%、過去5年平均比150%）でした。

■ 同期間における出漁隻日数当たりの水揚量は、加能ガニ：194kg/隻日（前年同期比129%、過去5年平均比141%）、香箱ガニ：244kg/隻日（前年同期比89%、過去5年平均比156%）でした。



石川県主要港の水揚状況（期間：12月1日～31日）

■ 定置網 サワラ・サゴシは前年を上回り、ブリは前年を下回りました。

■ まき網 サバは前年を上回りました。

■ 底びき網・ごち網 ズワイガニ雄（加能ガニ）は前年を上回り、ズワイガニ雌（香箱ガニ）・アマエビは前年並みでした。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年並み、スルメイカは前年を下回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	12月水揚量			1月-12月累計水揚量		
		本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)	本年 (2024年)	前年 (2023年)	平年 (過去5年)
定置網	ぶり	466.0	649.9	264.4	2038.8	2063.8	1091.5
	さわら・さごし	63.8	14.1	110.3	626.1	861.4	978.7
	まあじ	52.4	17.0	41.9	547.3	894.4	911.3
	ひらまさ	34.0	9.3	8.8	129.7	47.6	61.3
	さば	29.2	32.7	175.2	1912.3	2509.0	1605.3
	あおりいか	24.2	33.2	33.8	64.7	97.6	111.8
	ふくらぎ・こぞくら	22.7	43.6	77.0	1117.0	924.6	1020.3
	そうだがつお	21.7	50.9	48.3	166.8	152.7	156.6
	しいら	16.7	210.9	102.0	264.2	980.7	566.1
	くろばんちょ(メジナ)	16.6	14.8	13.7	49.9	47.9	43.6
	すずき	15.1	26.7	20.5	42.1	75.5	69.1
	かたくちいわし	9.3	0.0	235.2	147.4	335.8	1597.0
	その他	55.7	69.6	114.5	11226.7	11378.1	11572.6
	合 計	827.5	1172.5	1245.7	18333.0	20369.1	19785.3
まき網	さば	118.8	0.0	21.4	2637.7	5187.2	4126.8
	ふぐ類	0.1	0.0	0.0	17.8	3.3	2.1
	あおます(カラフトマス)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	その他	0.0	106.9	66.2	2166.5	5853.2	7232.4
	合 計	118.9	106.9	87.6	4822.0	11043.6	11361.2
底びき網 ごち網	ずわいがに雌(香箱ガニ)	67.4	61.5	26.4	173.7	200.2	116.1
	ずわいがに雄(加能ガニ)	51.3	42.0	37.0	180.8	168.4	156.5
	あまえび	37.8	36.3	35.5	496.3	662.8	709.3
	にぎす	21.3	20.3	17.0	564.2	762.3	700.9
	あかがれい	11.9	15.7	15.1	394.6	477.1	452.2
	ばいがい	6.1	7.7	6.8	43.9	49.3	45.4
	がすえび(トゲザコヒ他)	4.7	12.6	8.4	85.9	112.2	97.2
	みずうお(ノダゴンゲ)	1.4	6.8	3.5	46.9	65.0	58.2
	なめたがれい(ヒレクロ)	1.2	2.4	2.6	24.1	54.0	55.2
	そうはち	0.7	2.4	2.3	48.1	97.1	90.5
	その他	4.7	13.5	22.1	449.9	1136.2	1558.5
	合 計	208.5	221.2	176.7	2508.4	3784.6	4040.0
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	124.9	109.5	90.9	1135.4	1192.0	1066.0
	ぶり	16.4	2.6	6.1	20.8	88.9	54.5
	まだこ	5.0	1.4	4.9	36.6	75.7	83.7
	するめいか	2.3	38.6	44.4	552.2	385.1	1552.9
	くろばんちょ(メジナ)	2.0	0.8	1.6	5.1	4.5	6.0
	なまこ	1.4	1.1	2.4	19.7	35.0	41.4
	ふぐ類	1.2	3.6	4.2	41.4	281.4	156.0
	あかがれい	0.9	0.8	1.0	20.6	17.0	23.4
	さざえ	0.8	1.7	1.7	80.4	196.7	182.1
	あまだい	0.7	0.7	1.0	8.5	49.8	48.0
	ばいがい	0.5	0.3	0.2	21.9	22.0	25.5
	まだい	0.5	0.8	1.0	8.3	39.4	52.0
	その他	7.3	51.4	82.2	307.7	961.0	1334.8
	合 計	164.1	213.4	241.6	2258.5	3348.5	4626.1
全漁業種類	総 計	1319.0	1714.1	1751.7	27921.8	38545.8	39812.6

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年12月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



549号
2025年3月3日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324
ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>
携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

定置網の年間水揚げ状況のまとめ(期間:2024年1月~12月)

- 昨年の水揚げ量は過去10年平均の96%、水揚げ金額は過去10年平均の112%でした。
- 昨年の産地価格指数は前年・過去10年平均を上回りました。

石川県主要港の水揚げ状況(期間:2025年1月1日~31日)

- 定置網ではカタクチイワシ・サバが前年を上回りました。

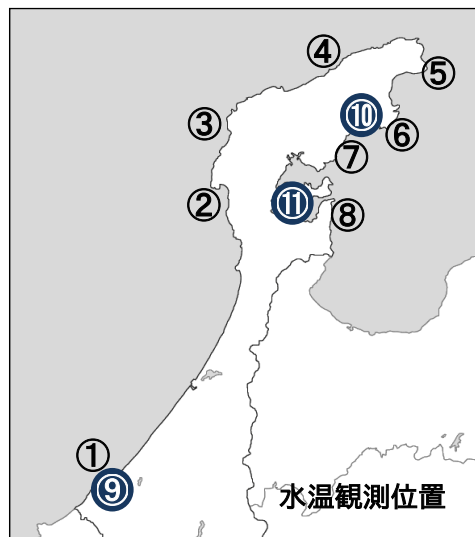
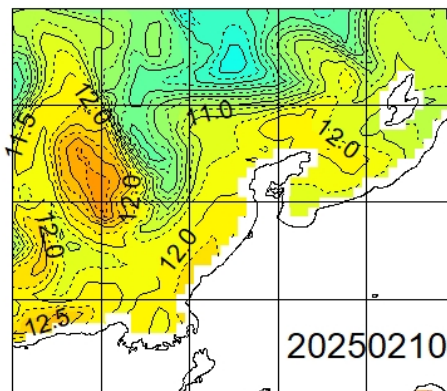
石川県周辺海域の海面水温(期間:2月6日~10日)

■ **沿岸の海面水温** 2月10日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は11~12℃台であり、過去5年平均との差は-0.5~+0.5℃程度でした。

■ **沿岸観測ブイの水温** 今期の水温は11.0~12.1℃で、前年同時期との差は-0.6~+0.2℃、過去5年平均との差は-0.3~+0.1℃でした。

■ **港内の水温** 今期の水温は7.7~11.3℃で、前年同時期との差は-2.3~±0.0℃、過去5年平均との差は-1.8~-0.6℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 2/6~2/10	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
②富来沿岸	休止中	データなし	データなし
③門前沿岸	休止中	データなし	データなし
④萱々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	11.0	-0.6	-0.3
⑥小浦沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦鵜川沿岸	11.9	+0.2	+0.0
⑧岸端沿岸	12.1	データなし	+0.1

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 2/6~2/10	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	9.2	-1.7	-1.5
⑩宇出津港	11.3	+0.0	-0.6
⑪石崎港	7.7	-2.3	-1.8

定置網の年間水揚げ状況のまとめ（期間：2024年1月～12月）

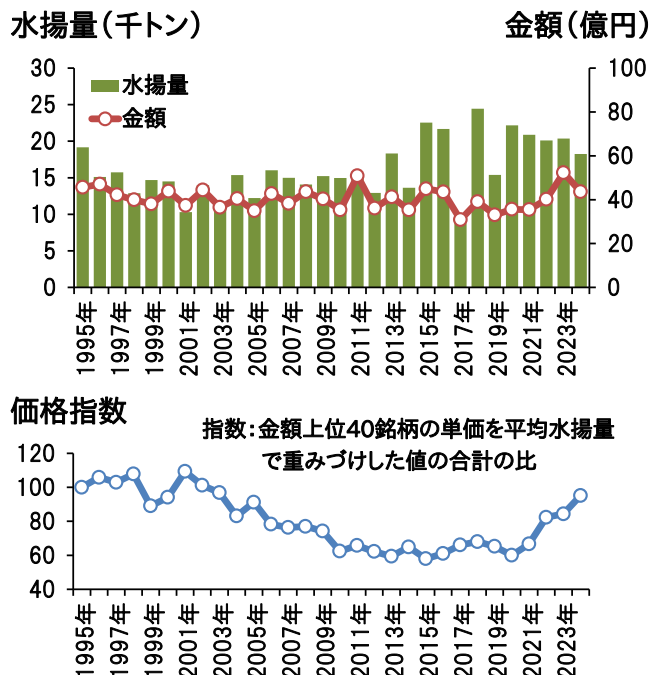
■ 2024年の県内主要港（橋立・金沢・富来・輪島・蛸島・鵜飼・松波・宇出津・七尾地区）の定置網による水揚げの概要は以下のとおりです。なお、能登半島地震により、能登の一部定置網は操業を休止していました。

■ **水揚げ量** 2024年の水揚げ量は18,246トンで、前年（20,369トン）の90%、過去10年平均（19,000トン）の96%でした。過去10年平均に比べて、ブリ・マイワシ・サバ・ヒラマサなどが増加し、マアジ・スルメイカ・サワラ・サゴシなどが減少しました。

■ **水揚げ金額** 2024年の水揚げ金額は43.6億円で、前年（52.3億円）の83%、過去10年平均（39.0億円）の112%でした。過去10年平均に比べて、サワラ・サゴシ・カワハギ・ガンドなどが減少したものの、ブリ・マイワシ・ヒラマサなどが増加しました。

■ **産地価格** 水揚げ金額の多い上位40銘柄について、1995年を100とする産地価格指数を計算したところ、2024年の指数は95.2で、前年（84.3）および過去10年平均（67.6）を上回りました。過去10年平均と比較するとマイワシなどの単価は低下したものの、マアジ・フクラギ・コゾクラ・スルメイカ・カワハギなど多くの主要魚種で単価が上昇しました。

定置網の水揚げ量・金額・価格指数



石川県主要港の水揚げ状況（期間：1月1日～31日）

■ **定置網** カタクチイワシ・サバは前年を上回り、フクラギ・コゾクラは前年を下回りました。

■ **まき網** サバは前年を上回りました。

■ **底びき網・ごち網** ズワイガニ雄（加能ガニ）・アマエビは前年を上回り、アカガレイは前年を下回りました。

■ **刺網・釣り・その他** ブリ・マダラは前年を上回り、ベニズワイガニは前年並みでした。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	1月水揚量			1月-1月累計水揚量		
		本年 (2025年)	前年 (2024年)	平年 (過去5年)	本年 (2025年)	前年 (2024年)	平年 (過去5年)
定置網	かたくちいわし	358.6	41.1	375.4	358.6	41.1	375.4
	ぶり	354.3	414.8	170.4	354.3	414.8	170.4
	ふくらぎ・こぞくら	103.8	190.6	88.3	103.8	190.6	88.3
	さば	103.0	31.7	101.1	103.0	31.7	101.1
	かわはぎ(ウマヅラ)	61.1	5.7	43.1	61.1	5.7	43.1
	さわら・さごし	52.3	15.0	26.4	52.3	15.0	26.4
	するめいか	47.0	26.3	87.6	47.0	26.3	87.6
	まあじ	33.3	4.4	28.2	33.3	4.4	28.2
	ふぐ類	28.5	2.4	3.8	28.5	2.4	3.8
	すずき	17.6	4.7	12.3	17.6	4.7	12.3
	まだい	17.0	1.3	6.5	17.0	1.3	6.5
	ひらまさ	14.2	4.9	4.1	14.2	4.9	4.1
	その他	61.7	28.5	103.2	61.7	28.5	103.2
	合 計	1252.4	771.4	1050.3	1252.4	771.4	1050.3
まき網	さば	261.2	0.0	38.2	261.2	0.0	38.2
	ふぐ類	1.5	0.0	0.3	1.5	0.0	0.3
	するめいか	0.0	0.0	0.2	0.0	0.0	0.2
	その他	0.0	0.0	37.3	0.0	0.0	37.3
	合 計	262.7	0.0	76.0	262.7	0.0	76.0
底びき網 ごち網	ずわいがに雄(加能ガニ)	53.7	16.3	16.9	53.7	16.3	16.9
	あまえび	42.7	28.0	54.0	42.7	28.0	54.0
	あかがれい	39.5	53.0	44.4	39.5	53.0	44.4
	にぎす	30.2	13.8	28.2	30.2	13.8	28.2
	がすえび(トゲザコヒ他)	12.2	7.0	13.1	12.2	7.0	13.1
	みずうお(ノロゲンゲ)	6.3	2.6	4.9	6.3	2.6	4.9
	ばいがい	5.0	5.3	4.4	5.0	5.3	4.4
	まだら	4.0	1.1	12.0	4.0	1.1	12.0
	そうはち	3.2	2.4	6.4	3.2	2.4	6.4
	なめたがれい(ヒレグロ)	1.5	1.8	3.1	1.5	1.8	3.1
	その他	8.8	7.1	26.2	8.8	7.1	26.2
	合 計	207.0	138.2	213.6	207.0	138.2	213.6
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	73.5	61.3	64.4	73.5	61.3	64.4
	ぶり	13.4	0.0	0.7	13.4	0.0	0.7
	まだら	7.2	0.9	34.8	7.2	0.9	34.8
	がんど	5.9	0.0	5.1	5.9	0.0	5.1
	あまえび	5.6	0.1	4.6	5.6	0.1	4.6
	ふぐ類	5.4	0.0	2.6	5.4	0.0	2.6
	なまこ	4.6	0.4	5.3	4.6	0.4	5.3
	まだこ	4.4	0.2	3.7	4.4	0.2	3.7
	ひらまさ	2.7	0.0	0.5	2.7	0.0	0.5
	かわはぎ(ウマヅラ)	2.0	0.0	6.3	2.0	0.0	6.3
	のどぐろ(アカムツ)	1.9	0.0	0.8	1.9	0.0	0.8
	さわら・さごし	1.4	0.0	0.7	1.4	0.0	0.7
	その他	23.2	3.2	34.5	23.2	3.2	34.5
	合 計	151.1	66.0	164.0	151.1	66.0	164.0
全漁業種類	総 計	1873.2	975.6	1503.9	1873.2	975.6	1503.9

※主要10港:橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年1月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値

石川県漁海況情報



550号

2025年3月24日発行

石川県水産総合センター 電話 0768-62-1324 FAX 0768-62-4324

ホームページ <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/suisan/center/sigenbu.html>

携帯電話 https://www.pref.ishikawa.lg.jp/mobile/suisan/center/sigenbu_files/p-index.html



本号の概要

底びき網漁業の年間水揚げ状況のまとめ(期間:2024年1月～12月)

- 2024年の水揚げ重量と水揚げ金額は前年および過去10年平均を下回りました。
- 昨年の産地価格指数は前年並みで過去10年平均を上回りました。

石川県主要港の水揚げ状況(期間:2月1日～28日)

- 定置網ではマイワシの水揚げ量が前年を上回りました。

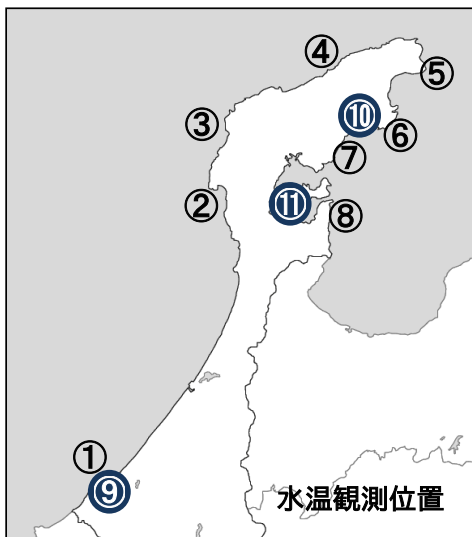
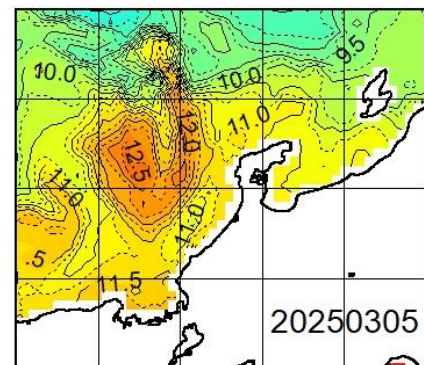
石川県周辺海域の海面水温(期間:3月1日～5日)

■ 石川県周辺の海面水温 3月5日の本県周辺(海岸線より30海里程度)の海面水温は10～12℃台であり、過去5年平均との差は-1.0～+1.5℃程度でした。

■ 沿岸観測ブイの水温 今期の水温は10.5～10.9℃で、前年同時期との差は-0.2℃、過去5年平均との差は-0.4～-0.2℃でした。

■ 港内の水温 今期の水温は9.2～10.8℃で、前年同時期との差は-0.7～-0.1℃、過去5年平均との差は-1.3～-0.5℃でした。

石川県周辺の海面水温



沿岸観測ブイの水温(深度10mの値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
①橋立沿岸	休止中	データなし	データなし
②富来沿岸	休止中	データなし	データなし
③門前沿岸	休止中	データなし	データなし
④曾々木沿岸	休止中	データなし	データなし
⑤小泊沿岸	10.5	-0.2	-0.2
⑥小浦沿岸	休止中	データなし	データなし
⑦鶴川沿岸	10.8	-0.2	-0.2
⑧岸端沿岸	10.9	データなし	-0.4

港内の水温(深度1.5m・午前9時の値)

単位(℃)

観測位置	日間平均 3/1～3/5	前年差	過去5年 平均差
⑨橋立港	9.8	-0.7	-1.2
⑩宇出津港	10.8	-0.1	-0.5
⑪石崎港	9.2	-0.4	-1.3

底びき網の年間水揚げ状況のまとめ(期間:2024年1月～12月)

■ 2024年の県内主要港(橋立・金沢・富来・輪島・蛸島・鵜飼・松波・宇出津・七尾地区)の沖合底びき網漁業と小型底びき網漁業による水揚げの概要は以下のとおりです。なお、能登半島地震により、能登の一部底びき網は操業を休止していました。

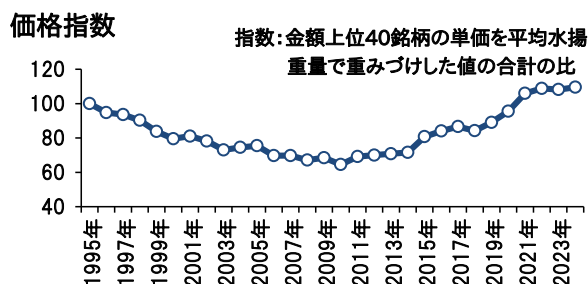
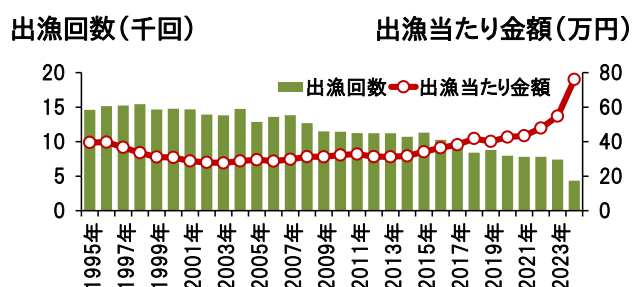
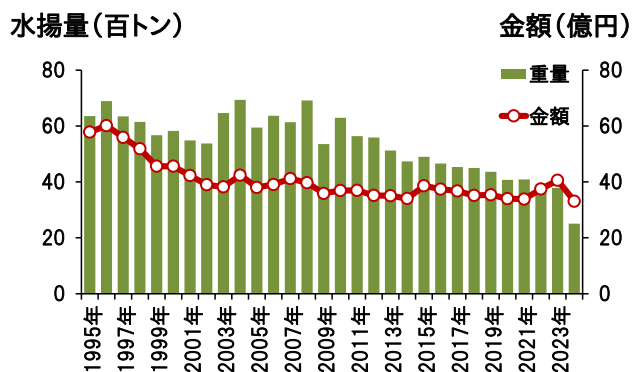
■ 水揚量と水揚金額 2024年の水揚量は2,508トンで、前年(3,785トン)の66%、過去10年平均(4,352トン)の58%でした。過去10年平均に比べて、ズワイガニ雌(香箱ガニ)が多く、アマエビ・ハタハタ・マダラなどが少なくなりました。2024年の水揚金額は33.1億円で、前年(40.6億円)の81%、過去10年平均(36.3億円)の91%でした。過去10年平均に比べて、ニギス・バイガイなどで多く、アカガレイ・マダラ・スルメイカなどで少なくなりました。

■ 出漁回数 2024年の延べ出漁回数は4,347回で、前年の59%、過去10年平均の48%でした。2024年の1回出漁当たりの水揚金額は76.1万円で、前年の139%、過去10年平均の185%でした。

■ 産地価格 水揚金額の多い上位40魚種

について、1995年を100とする産地価格指数を計算したところ、2024年の指数は109.5で、過去10年平均(91.5)を上回り、前年(108.2)並みでした。過去10年平均に比べて、ズワイガニ雌(香箱ガニ)などの単価が低下したものの、アマエビ・ハタハタ・マダラ・スルメイカなどの単価は上昇しました。

底びき網の水揚量・金額・出漁回数・価格指数



石川県主要港の水揚げ状況(期間:2月1日～28日)

■ 定置網 マイワシ・カタクチイワシは前年を上回り、ブリ・スルメイカは前年を下回りました。

■ まき網 マアジは前年を上回り、サバ・マイワシは前年を下回りました。

■ 底びき網・ごち網 ズワイガニ雌は前年を上回り、ニギスは前年並み、アカガレイ・アマエビは前年を下回りました。

■ 刺網・釣り・その他 ベニズワイガニは前年並み、マダラは前年を下回りました。

■ 県内主要10港水揚量(トン)

漁業種類	魚種	2月水揚量			1月-2月累計水揚量		
		本年 (2025年)	前年 (2024年)	平年 (過去5年)	本年 (2025年)	前年 (2024年)	平年 (過去5年)
定置網	まいわし	5410.7	3297.9	2181.1	5414.0	3297.9	2187.3
	かたくちいわし	85.7	18.6	356.1	444.3	59.7	731.4
	ぶり	25.0	252.2	78.0	379.3	667.0	248.4
	かわはぎ(ウマヅラ)	13.9	12.4	34.7	75.1	18.1	77.8
	まあじ	9.6	8.6	21.3	42.9	13.0	49.4
	ふぐ類	9.1	1.1	6.2	37.6	3.5	10.0
	めじ(クロマヅロ)	7.1	3.2	22.1	16.1	7.8	31.9
	するめいか	6.1	29.4	109.3	53.0	55.7	196.9
	さわら・さごし	4.9	8.7	6.1	57.2	23.7	32.5
	さば	4.4	179.4	237.1	107.3	211.0	338.1
	まだい	4.1	2.3	2.1	21.1	3.6	8.6
	すずぎ	2.5	1.9	2.7	20.1	6.6	15.1
	その他	28.2	99.6	99.2	195.6	319.1	278.8
	合 計	5611.3	3915.4	3156.0	6863.7	4686.8	4206.3
まき網	まあじ	27.9	0.0	15.4	27.9	0.0	39.3
	さば	1.5	52.4	48.4	262.7	52.4	86.6
	まいわし	0.5	23.1	10.8	0.5	23.1	10.8
	その他	0.3	7.1	74.6	1.9	7.1	88.5
	合 計	30.2	82.6	149.2	292.9	82.6	225.2
底びき網 ごち網	あかがれい	48.4	91.0	103.8	87.9	143.9	148.2
	ずわいがに雄(加能カニ)	36.8	17.4	20.4	90.5	33.7	37.4
	にぎす	34.9	37.3	42.4	65.1	51.1	70.6
	あまえび	6.1	41.8	36.4	48.8	69.8	90.4
	そうはち	5.2	5.1	13.5	8.4	7.6	19.9
	みずうお(ノケノケ)	5.1	5.1	5.5	11.4	7.7	10.4
	ばいがい	3.1	4.7	4.7	8.1	10.0	9.1
	がすえび(トケザコヒ 他)	2.5	8.9	7.1	14.6	15.9	20.3
	まだら	2.4	4.0	19.2	6.5	5.1	31.3
	なめたがれい(ヒレグロ)	1.9	2.8	5.1	3.5	4.5	8.2
	その他	8.6	19.9	59.6	17.4	27.1	85.8
	合 計	155.1	238.0	317.8	362.1	376.2	531.5
刺網・釣 小型いか釣 その他	べにずわいがに	55.3	62.4	63.7	128.8	123.7	128.1
	なまこ	5.8	4.4	9.2	10.4	4.8	14.5
	まだら	4.3	14.0	27.1	11.5	14.9	61.8
	ふくらぎ・こぞくら	3.3	0.0	8.2	3.6	0.2	11.7
	まだこ	2.5	0.8	2.3	6.8	1.0	6.0
	あまえび	2.0	2.3	6.9	7.6	2.4	11.5
	あかがれい	2.0	1.8	2.0	3.2	3.0	3.8
	かわはぎ(ウマヅラ)	1.7	0.1	4.5	3.7	0.1	10.8
	ふぐ類	1.3	1.5	11.2	6.7	1.5	13.8
	わかめ	1.1	0.1	0.9	1.1	0.1	1.0
	ばいがい	1.0	0.7	0.9	2.3	0.8	1.6
	さわら・さごし	1.0	0.2	1.9	2.4	0.2	2.7
	その他	19.0	6.4	58.2	63.2	8.2	93.7
	合 計	100.4	94.7	197.0	251.5	160.7	361.0
全漁業種類	総 計	5897.0	4330.7	3820.1	7770.2	5306.3	5324.0

※主要10港: 橋立・金沢・西海・輪島・蛸島・鶴飼・松波・宇出津・七尾地区

※本年2月の漁業種類別の水揚量上位魚種を対象として集計した値